

2CH
フルハイビジョンSDカードレコーダー(AHD)
取扱説明書



NS-SD6012AHR





※インターネット経由でご使用の場合、心ない第三者にアクセスをされる恐れがあります。
ネットワークに接続してご使用の方は、以下の設定を必ず行ってください。



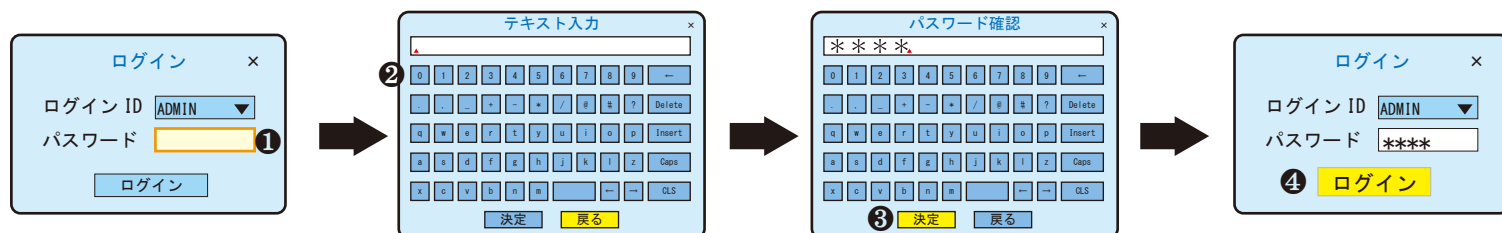
■パスワード変更方法

①はじめにログインします（初期値ではスタートログインは表示されません。設定変更は P44 をご覧ください。）
リモコン「Menu」ボタンを押してログイン画面を呼出します。

下図のようにパスワードを入力した後、ログインします。

※パスワード初期値は、「0000」（ゼロ 4 回）です。

※マウス操作であれば右クリックでログイン画面を呼出します。



②メインメニューを呼出して基本設定を選択します

リモコン「Menu」ボタンを押してメインメニューを呼出します。

基本設定アイコンを選択して基本設定画面へ進みます。



③システムからパスワードを変更します

「システム」内にある「使用者」を確認します。下図のように「パスワード」が表示されているので、「****」を任意の値に変更します。（必ず数字を入力してください。空白にはしないでください。）また、確認のためにもう一度同じパスワードを入力しなければいけません。

※パスワードは「数字 1 ～ 16 桁」の範囲で設定することができます。▲は、カーソル位置になります。←で消すと新しい数字を入力できます。

— 基本設定画面 —

システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	① システム	終了
ビデオタイプ	使用者							
設定ファイル管理	使用者名							
時刻管理	③ パスワード							
② システム ID/ キーボード	設定権限	☒						
▶使用者	DVR 操作権限		録画	再生	バックアップ	PTZ		
アップグレード	ネットワーク	☒						
再起動	映像可能 CH (DVR)	1	2					
システム電源オフ	映像可能 CH (NET)	1	2					
	スタートログイン	オフ	ADMIN					
	自動ログアウト	オフ	05 (分)	映像表示検索	オフ			
							④ 決定	戻る

「決定」を選択して設定を反映させます。

リモコン「Menu」ボタンで、前の画面に戻ることができます。

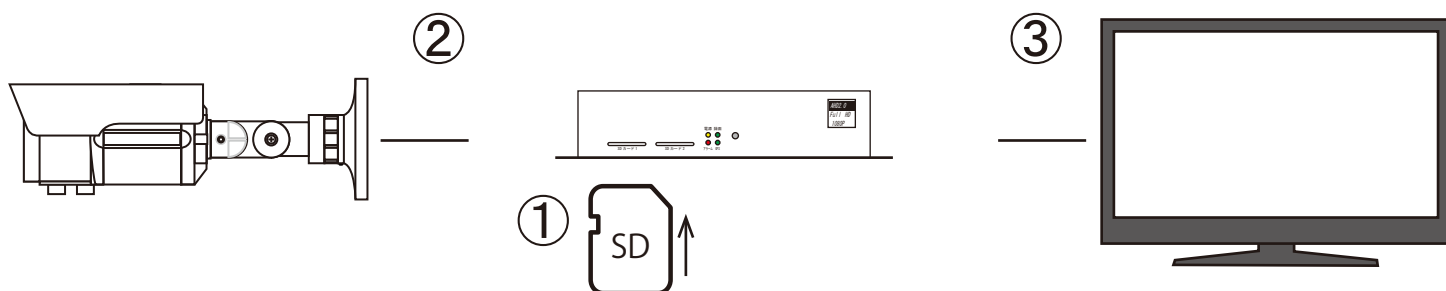
目次

P3…	パスワード変更方法	P28…	5.1.4. イベント
P4…	目次	5.1.4.1.	モーション
P5…	接続前にお読みください	P29…	5.1.4.2. センサー
		P30…	5.1.4.3. ビデオロス
		5.1.4.4.	保存装置エラー
P6…	1. 製品概要	P31…	5.1.4.5. 録画停止
1.1.	製品の内容物のチェック	5.1.4.6.	E メール
		P32…	5.1.4.7. FTP
P7…	2. 各部名称	P33…	5.1.4.8. E メールスケジュール
2.1.	フロントパネル	5.1.4.9.	アラームスケジュール
P8…	2.2. バックパネル	5.1.4.10.	FTP スケジュール
		P34…	5.1.4.11. その他（イベント）
P9…	3. DVR の制御		
3.1.	操作リモコン・基本説明	P35…	5.1.5. デバイス管理
P10…	3.2. リモコンの主な機能	5.1.5.1.	HDD フォーマット
3.2.1.	シーケンスモードボタン（SEQ）	P36…	5.1.5.2. HDD スマート
3.2.2.	ピクチャーインピクチャー（PIP）		
3.2.3.	メニューボタン（Menu）	P37…	5.1.6. ネットワーク
3.2.4.	スポットボタン（SPOT）	5.1.6.1.	設定
3.2.5.	上下左右移動 / 決定ボタン（ENTER）	P38…	5.1.6.2. DDNS
3.2.6.	再生停止ボタン（■）	P39…	5.1.6.3. サブストリーミング
3.2.7.	録画検索ボタン（Search）	5.1.6.4.	QR コード
		5.1.6.5.	WiFi
P11…	4. 操作方法		
4.1.	はじめの手順（電源の入れ方 / ログイン）	P40…	5.1.7. システム
	マウスの使い方	5.1.7.1.	ビデオタイプ
P12…	4.2. 画面に表示されるアイコンについて	P41…	5.1.7.2. CONFIG ファイル管理
P13…	4.3. 再生中のアイコンについて	P42…	5.1.7.3. 時刻管理
P14…	4.4. 設定を変更した場合の保存方法	P43…	5.1.7.4. システム ID / キーボード
		P44…	5.1.7.5. 使用者
P15…	5. メニュー	P45…	5.1.7.6. アップグレード
5.1.	基本設定	P46…	5.1.7.7. 再起動
P16…	5.1.1. 画面設定	5.1.7.8.	システム電源 OFF
5.1.1.1.	OSD 表示（1）		
P17…	5.1.1.2. OSD 表示（2）	P47…	5.2. 映像検索
P18…	5.1.1.3. シーケンシャル	5.2.1.	検索
5.1.1.3.	モニター解像度	5.2.1.1.	時間検索
		P48…	5.2.1.2. イベント検索
P19…	5.1.2. カメラ	P49…	5.2.1.3. パノラマ
5.1.2.1.	基本設定（カメラ）	P50…	5.2.1.4. ブックマーク
P20…	5.1.2.2. プライバシーゾーン設定	5.2.1.5.	バックアップ
5.1.2.3.	PTZ		
P21…	DVR でカメラの OSD メニュー操作をするには	P51…	5.3. 音量設定
P22…	5.1.2.4. プリセット		
P23…	5.1.2.5. スキャン	P52…	5.4. スポット
P24…	5.1.2.6. カラー		
		P53…	5.5. バックアップ（1）バックアップ設定
	PTZ の画面上のコントローラーについて	P54…	5.5. バックアップ（2）パスワード確認
		P55…	5.5. バックアップ（3）ブックマーク機能
P25…	5.1.3. 録画	P56…	SD カードに録画したデータの再生
5.1.3.1.	録画設定	5.5.	バックアップ（4）専用ソフトでの再生 1
		P57…	5.5. バックアップ（5）専用ソフトでの再生 2
P25…	録画時間の目安		
		P58…	5.6. ログ表示
P26…	5.1.3.2. スケジュール		
P27…	5.1.3.3. その他（録画）	P59…	5.7. 録画
		P59…	5.8. OSD 表示切替
		P59…	5.9. ログアウト

※接続前にお読みください※

本機の電源を入れる前に！！

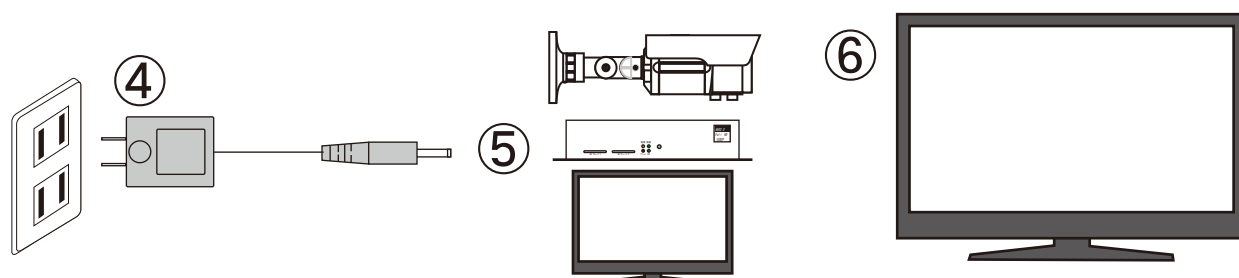
- ①本機に、記録媒体（SD カード /SATA-HDD）を挿入（接続）してください。
- ②「カメラ」と「本機」を接続します。
- ③HDMI ケーブル等で「本機」と「モニター（電源はオフの状態）」を接続してください。



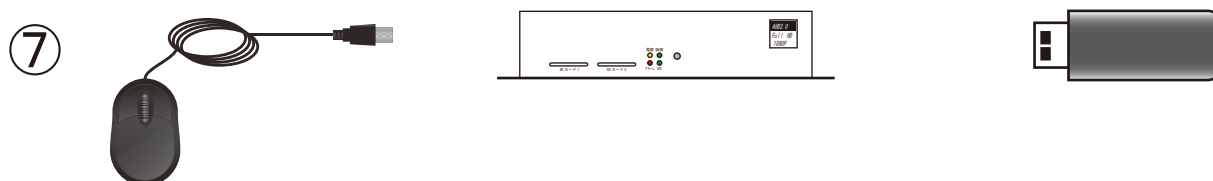
※注意※
新品の SD カードを使用する場合は、本機にてフォーマット
してください。（PC でのフォーマットはしないでください。）
参照：[基本設定]>[デバイス管理]>[HDD フォーマット]



- ④「カメラ」、「本機」、「モニター」それぞれの AC アダプターをコンセントにさします。
- ⑤続いて「カメラ」、「本機」、「モニター」の順番で、それぞれの本体に DC ジャック（DC 端子）をさします。
- ⑥「モニター」の電源を入れます。



- ⑦電源が入っていることを確認して、最後に USB マウスや USB メモリ（バックアップ時）を「本機」に接続してください。本機が自動的に検出します。



※この方法でも、USB マウスが正しく動作しない場合は、購入先にお問い合わせください。

※イラストは全てイメージです。

1. 製品概要

1.1. 製品の内容物のチェック

製品の箱を最初に開いた時は、次のすべての内容物があるかチェックしてください。

これらの内容物のいずれかが欠落または破損している場合、製品を使用する前に直ちに購入元にお問い合わせ下さい。

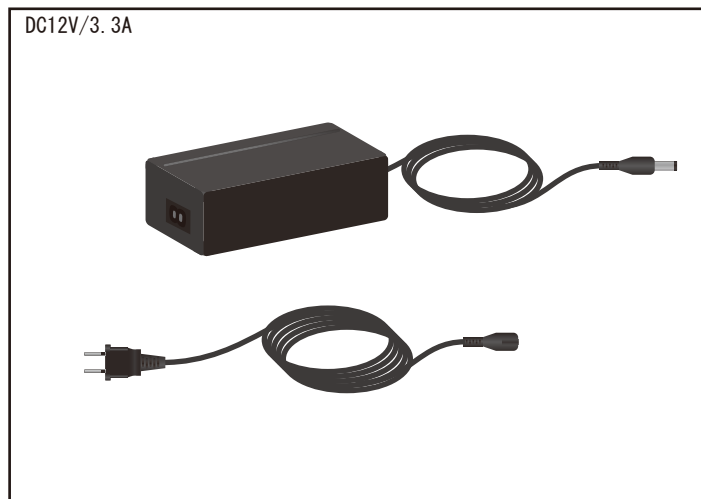
☐ DVR



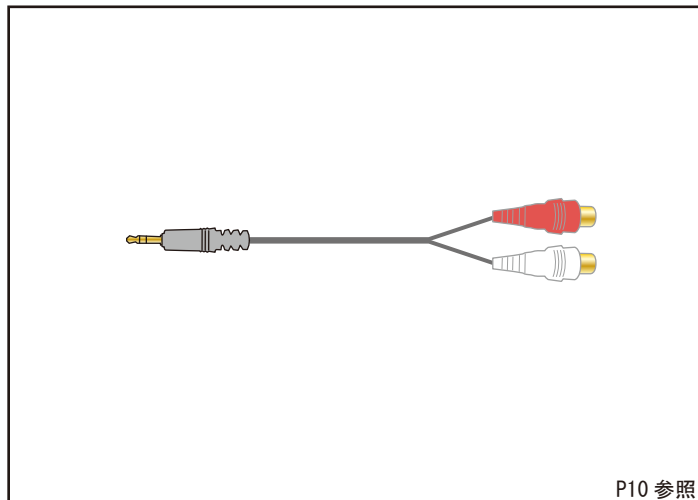
☐ リモコン



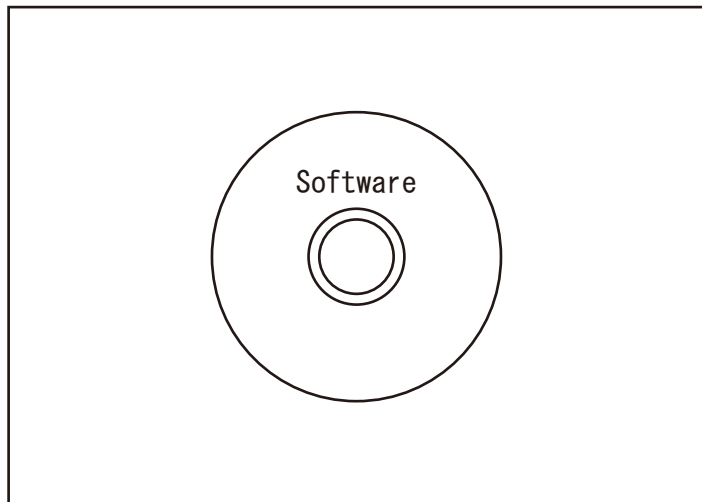
☐ 電源アダプターと電源ケーブル



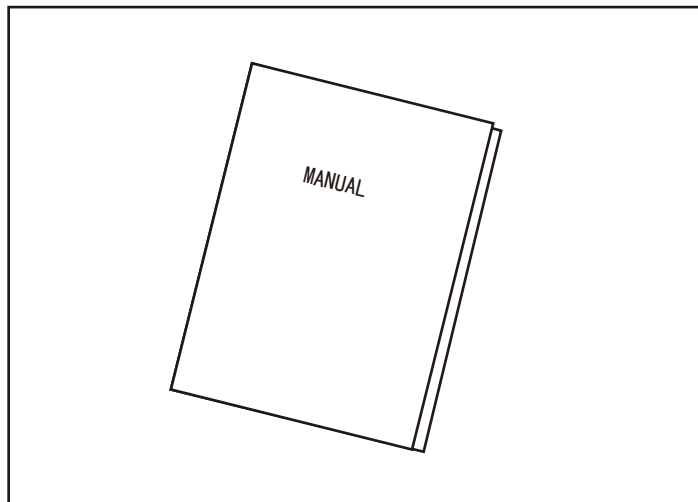
☐ AV コード



☐ ソフトウェア / ユーザーマニュアル CD



☐ ユーザーマニュアル

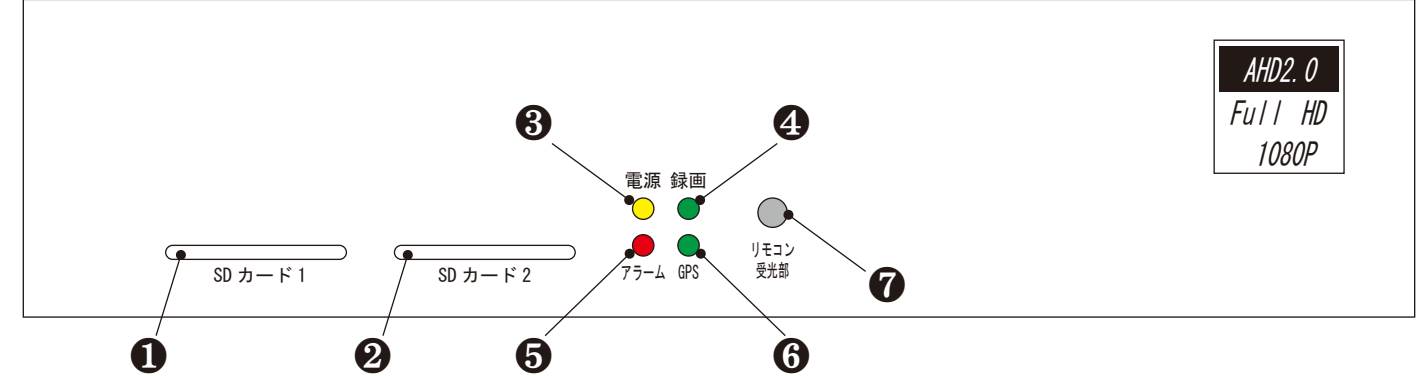


※SD カードに録画をされる場合は、別途ご準備ください。

対応可能容量：4GB ～ 128GB×2 枚 （推奨サンディスク社製）

（すべてのメモリーカードに対応していることを保証するものではありません。）

2. 各部名称
2.1. フロントパネル



番号	名 称	機 能
①	SD カード 1	SD カードスロット 1
②	SD カード 2	SD カードスロット 2
※SD カードは、本機の電源を切ってから、抜き差ししてください。		
③	電源	電源 ON 時、黄色に点灯します。
④	録画 ※注意	録画中は緑色に「点灯」します。点滅する場合は未使用 CH のカメラの使用をオフにしてください。
⑤	アラーム	アラーム出力中、赤色に点灯します。
⑥	GPS	GPS 受信中、緑色に点灯します。
⑦	リモコン受光部	リモコンを受信します。塞いだりしないでください。

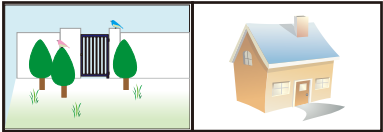
※録画用 SD カードは、それぞれ最大 128GB まで可能です。(推奨:SanDisk社製)

※注意

カメラの使用 (2 台とも「オン」)

cam1 cam2

カメラ 2 台設置
④録画：緑色点灯
(正常)



カメラ 2 台設置
④録画：緑色点滅
(異常)

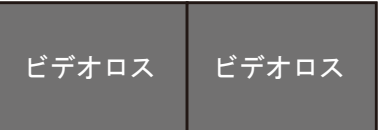


カメラ 1 台設置
④録画：緑色点滅
(異常ではない)



※使用しないカメラの「カメラの使用」は必ずオフにしてください。
(P19 参照：「基本設定」⇒「カメラ」⇒「基本設定」⇒「カメラの使用」)

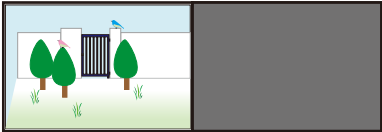
④録画：緑色消灯
(異常)



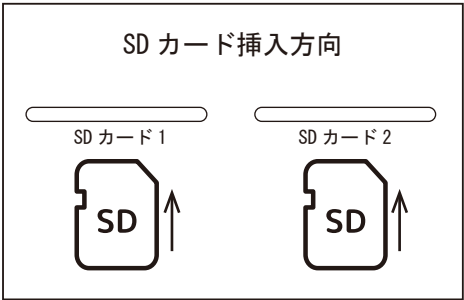
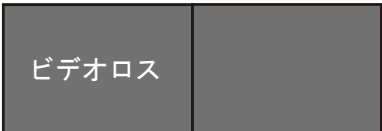
カメラの使用 (cam2 のみ「オフ」)

cam1 cam2

カメラ 2 台設置
④録画：緑色点灯
(正常)



カメラ 1 台設置
④録画：緑色消灯
(異常)



※NS-SD6012BOX をご使用の場合 (BOX の赤色と緑色の LED について)
リモコンを使用してシステム電源をオフにする動作をした時、「録画 (緑色)」と「アラーム (赤色)」は、交互に点滅を繰り返します。
「緑色」と「赤色」が交互に点滅している間は、メッセージダイアログ「システムを終了しますか?」が表示されています。
システムを終了した後は、「録画 (緑色)」は消灯し、「アラーム (赤色)」は点灯します。
次頁も合わせてご覧ください。

※イラストは全てイメージです。

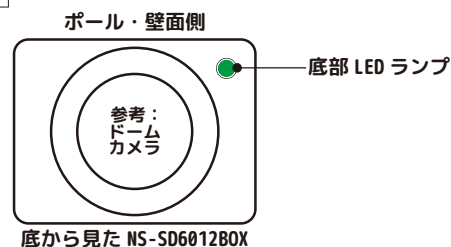
「NS-SD6012BOX 底部の赤色と緑色の LED ランプ」と「NS-SD6012AHR 前面 LED ランプに」について

y: 黄色 r: 赤 g: 緑

消灯 ○	点灯 y r g	点滅 r g
---------	-------------	-----------

電源 y	録画 g
アラーム r	GPS g

NS-SD6012AHR 正面



電源	○ 電源オフ	y 電源オン	
録画	○ すべての CH で録画停止中	g すべての CH で録画中	g どれかの CH が録画停止中
アラーム (エラー)	○ 正常動作	r エラー発生またはシステム終了	r システム停止準備

電源	☀ 電源オフ
録画	g すべての CH で録画中
アラーム (エラー)	r エラー発生またはシステム終了

動作案内

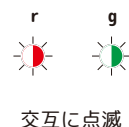
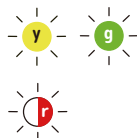
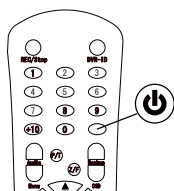
DVR 本体

BOX 底面

モニター上

リモコンの " ⏻ " スイッチを押す

(注) " ⏻ " スイッチを押しても、エラーランプが点滅しない場合は、" MENU " スイッチを一度押してから、再度 " ⏻ " スイッチを押す



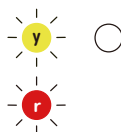
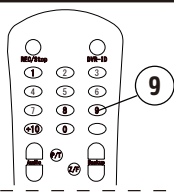
メッセージダイアログ^x

システムを終了しますか?

決定 戻る

リモコンの " 9 " スイッチを押す (※1)

「決定」しました。

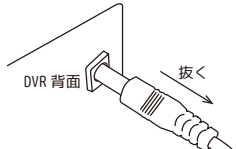


メッセージダイアログ^x

電源をオフしても良いです

システムシャットダウン完了

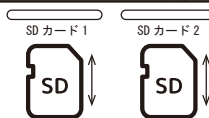
DVR 本体の電源を抜いてください。



電源をオフして、デバイスを交換

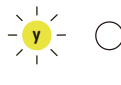
新品の SD カード / HDD (SSD) を使用する場合は、事前に本機でフォーマットしたものを使用してください。

※SD カード / HDD (SSD) の取付や取外しは、必ずこの状態で行ってください。

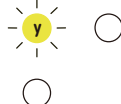


電源オン

DVR 本体の電源を入れます。

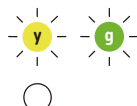


システムの起動に 30 秒程度かかります。



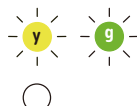
システム動作開始

すべての CH が正常に録画開始で録画ランプが点灯します。



(※1)

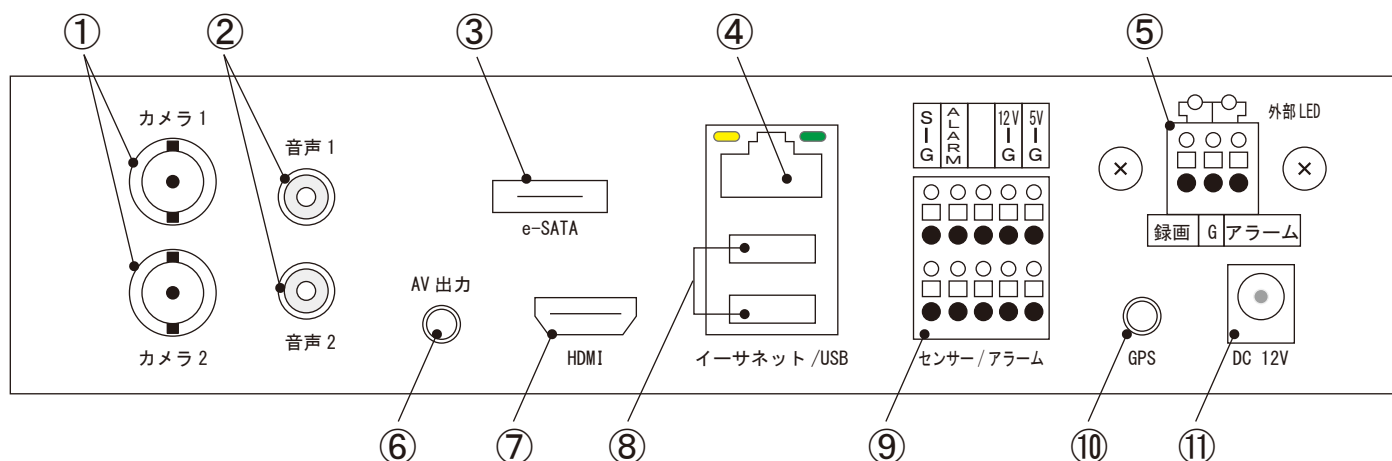
リモコンの " 9 " スイッチを押さず 30 秒経過するか " MENU " スイッチを押した場合は、シャットダウンを中止します。



※正しい使用方法の場合、LED は上図の様に表示されます。

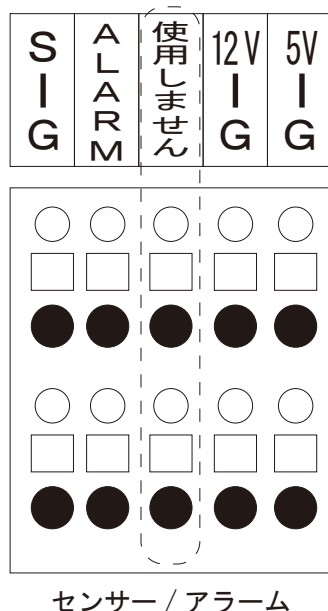
2. 各部名称

2.2. バックパネル



番号	名 称	機 能
①	カメラ 1/ カメラ 2	カメラ映像入力端子 (BNC) ポート
②	音声 1/ 音声 2	音声入力端子 (RCA) ポート
③	e-SATA	e-SATA 端子接続ポート
④	イーサネット	LAN ケーブル接続ポート
⑤	外部 LED	外部 LED 接続ポート
⑥	AV 出力	CVBS/Audio 出力用 AV コード接続ポート
⑦	HDMI 出力	HDMI 出力
⑧	USB	USB 接続ポート
⑨	センサー / アラーム	センサー / アラーム 入出力ポート
⑩	GPS	オプション GPS センサー接続ポート
⑪	DC 12V	AC アダプター接続ポート

⑨ < センサー / アラーム接続端子 >



センサー / アラーム

センサー入力	「S」と「G」
アラーム出力	ALARM
12V 電源出力	「12V」と「G」 (MAX : 700mA)
5V 電源出力	「5V」と「G」 (MAX : 500mA)

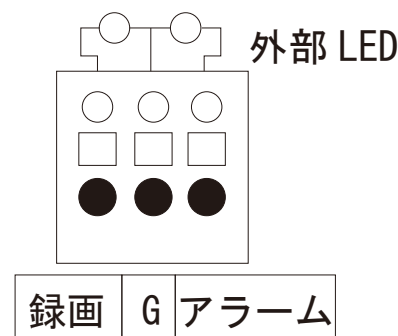
※注

※注 NS-AH6012BOX をご使用の場合、「12V 電源出力」と「5V 電源出力」は、使用しないでください。

既製の BOX をご使用の場合、弊社 HP「<https://n-sk.jp/>」より NS-AH6012BOX を検索し「停止方法ラベル」の SD カード / HDD (SSD) の交換方法を必ずご覧ください。電源を停止しないまま SD カードを絶対に抜かないでください。

※アラーム出力の使用を変更したい場合は、ご購入店もしくは弊社までご確認ください。

⑤ < 外部 LED 接続端子 >



A K A
アノード カソード アノード
抵抗なしの LED を接続して、
点灯させることができます。

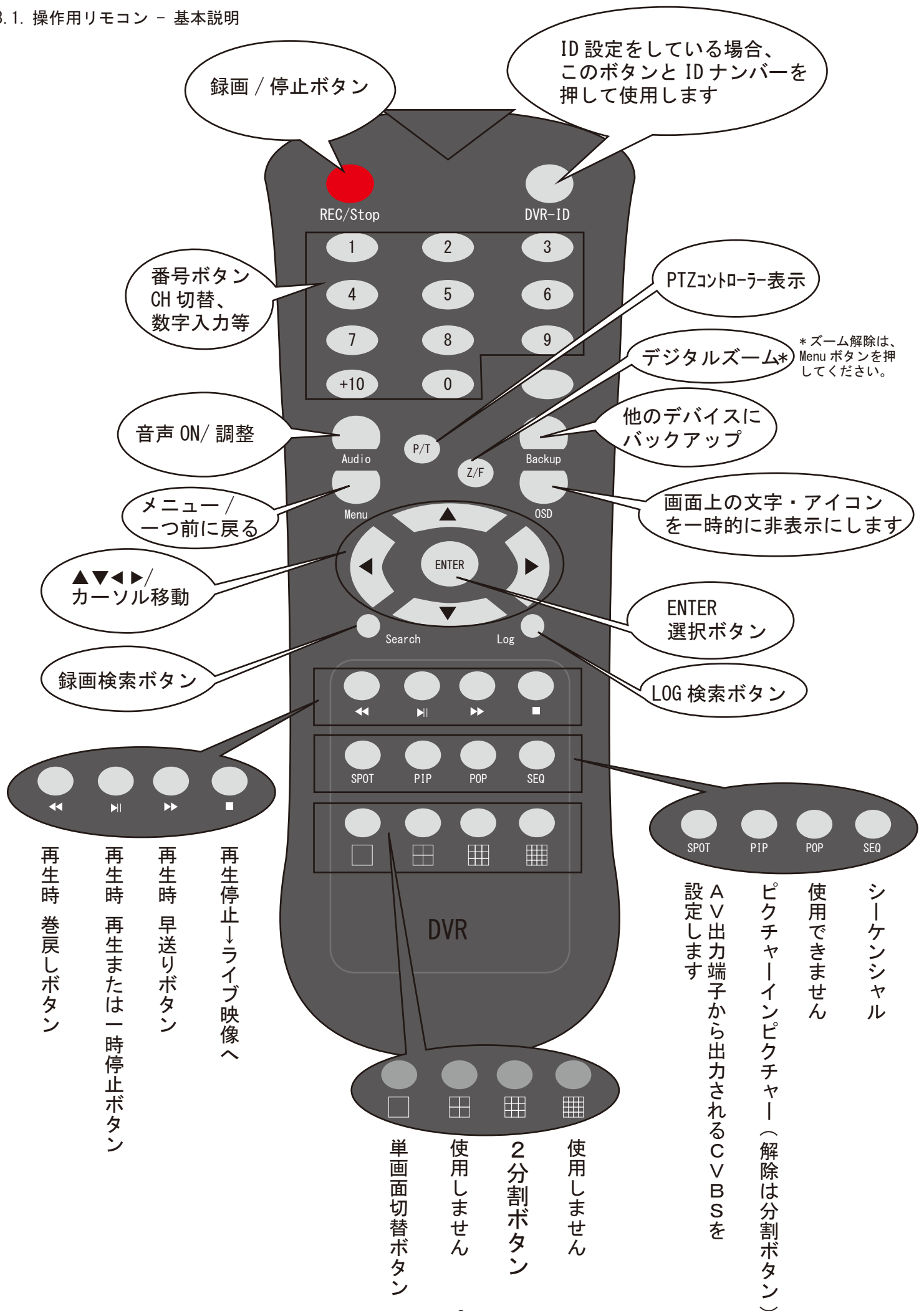
※重要※

外部電圧を印加しないでください。
外部電圧を印加すると壊れます。

※イラストは全てイメージです。

3. DVR の制御

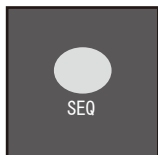
3.1. 操作用リモコン - 基本説明



3. DVR の制御

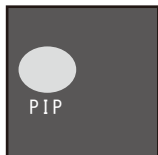
3.2. リモコンの主な機能

3.2.1. シーケンスモードボタン

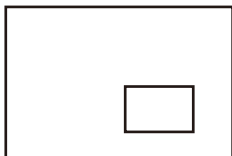


フルスクリーンモードまたは2分割画面モードの場合は、リモコンの [SEQ] ボタンを押すと、画面は、自動的に切り替わっていきます。(シーケンシャル解除は、単画面切替ボタンを押してください。)
「基本設定」→「画面設定」→「シーケンシャル」の「ライブ画面切替」で、表示の順番や表示時間の設定ができます。

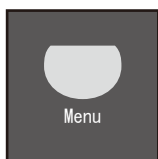
3.2.2. ピクチャーインピクチャー (PIP 解除は、単画面切替ボタンを押してください。)



PIP:

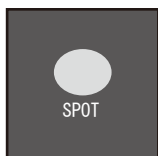


3.2.3. メニューボタン

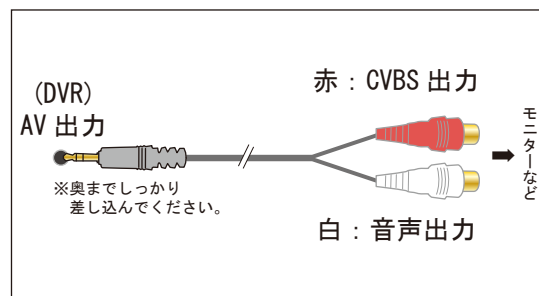


メニュー画面を表示する時や、戻る時などに使用します。

3.2.4. スポットボタン

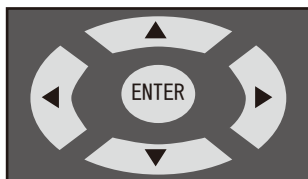


スポット出力 (CVBS) の設定ができます。
単画面 (CH1/CH2)、フル画面切替 (シーケンシャル)、コンポジットの設定ができます。
CVBS モニターにアナログコンポジットで接続する場合は、設定を「コンポジット」にしてご使用ください。
メニュー操作も、CVBS モニターで表示できます。



※モニターなどに接続する際は、ピンコード (別売) をご使用ください。

3.2.5. 上下左右移動 / 決定ボタン



◀: 左に移動します。

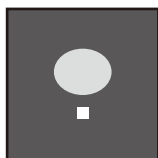
▲: 上に移動します。

▶: 右に移動します。

▼: 下に移動します。

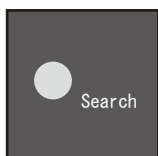
ENTER: 決定をする時に押します。

3.2.6. 再生停止ボタン



再生中の映像をライブ映像に戻すためのボタンです。
※2 回連続押しでモニター出力の解像度変更を行います。

3.2.7. 録画検索ボタン

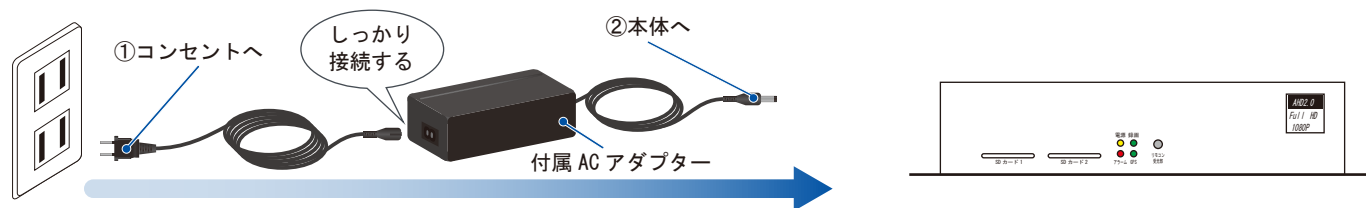


一押しで録画検索画面になるボタンです。

4. 操作方法

4.1. はじめの手順

- ・電源をオンにします。(P5 を参照してください。)

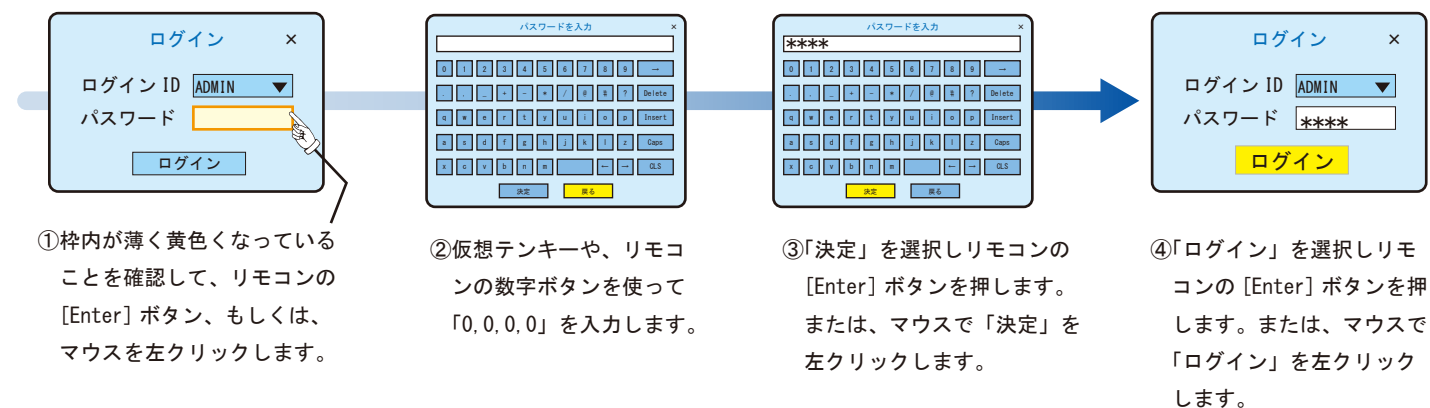


- ・ログインします。(初期値ではスタートログインは表示されません。設定変更は P44 をご覧ください。)

電源を入れると本機はログイン ID とパスワードを要求します。

初めて DVR を起動した時は、ログイン ID に ADMIN、パスワード「0, 0, 0, 0」を入力してください。

それ以降は、設定によります。(使用者のページでパスワード変更したり、自動ログアウトをオフに設定した場合)



- ・メニューを表示します。

リモコンの [Menu] ボタンを押します。

または、マウスを右クリックすると、メニューアイコンが表示されます。

＜マウスの使い方＞

マウスはケーブル側を上にして使用します。

本機の USB ポートに、上下左右を間違えないよう接続します。

(本機の前面、背面どちらのポートでも接続できます。)

マウスは、右図の左側の を指で押すと「クリック」、

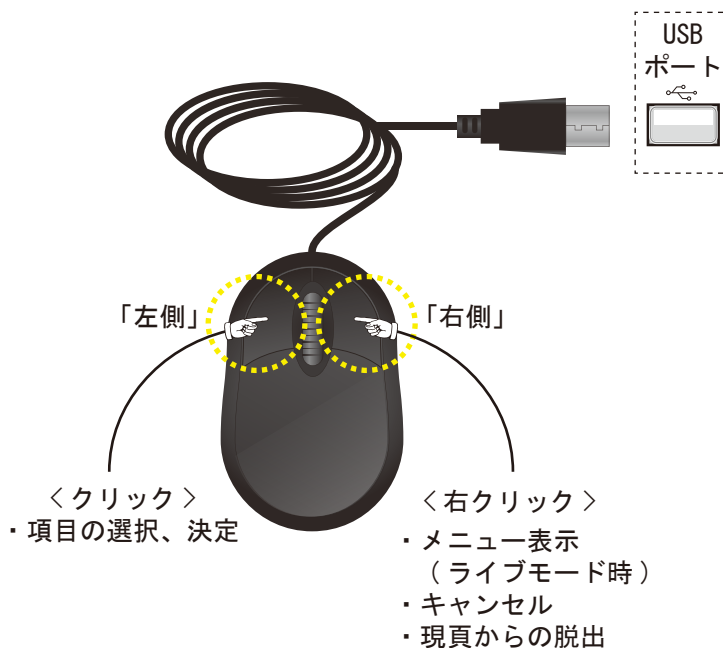
右側の を指で押すと「右クリック」になります。

ライブモード時にマウスを右クリックすると、メインメニューを表示することができます。(ログイン画面が表示された場合は、上記方法に従ってログインしてください。)

メニューの項目を選択する場合は、マウスをクリック(左側)してください。

また、現在表示中のメニューから出る場合は、マウスを右クリックします。その場合、1 度でも変更操作があった場合に、「変更」の確認をしてきます。

※詳細は「設定を保存する場合」をご覧ください。



※(重要) SD カードの挿入及び交換について

本機はホットスワップに対応しておりません。

したがって、SD カードの挿入、脱着(交換)は、必ず本機の電源をオフにした状態で行ってください。本機がオンの状態(録画中)で、挿入した場合、SD カードが認識しない場合があります。

4. 操作方法

4.2. 画面に表示されるアイコンについて



	HDD の使用状況です。(アイコンが緑色) 「0%(HDD 空 / 未設置状態) ~ 99%(HDD 満)」になります。		マウス操作のみ。フル画面時デジタルズームをします。
	HDD の異常事態です。(アイコンが赤色・黄色) システムより電源をオフにして、購入店へご相談ください。		PTZ 設定がされている場合に表示されます。
	マウス操作のみ。2 分割やシーケンシャルや PIP 表示画面に変更できます。		モーションが検知された時に表示されます。
PIP SEQ 2 分割			センサーが働いている時に表示されます。
	マウス操作のみ。フル画面表示する CH を選択します。 CH1 CH2		リモコンの [REC/STOP] ボタンによるマニュアル(手動)録画中です。 ※マニュアル(手動)録画はイベント録画の設定が反映されます。
			チャンネルが録画されています。
	マウス操作のみ。「10 秒前 / 30 秒前 / 1 分前 / 3 分前 / 5 分前 / 10 分前」の録画映像を再生します。		シーケンシャル中に表示されます。
	DVR にネットワーク経由で接続があります。		GPS 時刻補正設定中のアイコンです。 本機は GPS ユニットを認識していません。
	USB メモリを、認識中です。		GPS ユニットの装着を確認しました。(未受信)
	デバイス情報が確認できます。 (5.1.5.1. HDD フォーマット参照)		GPS 受信中です。
	リモコンのシステム ID 設定中です。 数値 (01 ~ 99) は本機のシステム ID になります。		録画機能付きレコーダーを表しています。
	アラーム出力の ON/OFF ができます。		

4. 操作方法

4.3. 再生中のアイコンについて

再生中は、画面上部にアイコンが表示されます。

アイコンはマウスを左クリックすることで操作が可能になります。

※単画面時、リモコンの「Z/F」でもズームにすることは可能です。ズーム解除する場合は、MENU ボタンで解除します。



2 分割画面



単画面
(CH1 を表示中)



①49ブロックエリアより選択し、ズームします。リモコンの場合 [Z/F] ボタンです。 ※短画面（フルスクリーン）時に表示されるアイコンです。

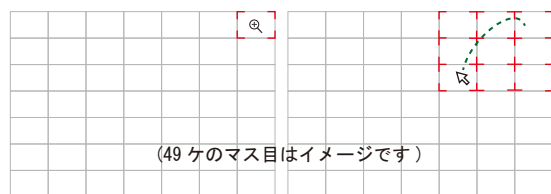


図 1

図 2

リモコンの [Z/F] ボタンは1マスの選択になります。(図1)

マウスでドラッグ、もしくは、リモコンの Z/F→上下左右で開始位置を決め→

ENTER→上下左右でマス目選択することにより倍率を下げるができます。(図2)

(選択したマス目が多いほど倍率は低くなります。)

※①のズームアイコンが表示されていない場合は、ズームできません。

※再生中のみズーム可能です。

②現在の操作を表示しています。

▶ 再生中、⏸ 一時停止中、⏮ 巻戻し中 (×2、×4、×8、×32、×128)、⏭ 早送り中 (×2、×4、×8、×32、×128) また、一時停止中に巻戻しや、早送りをした場合は、⏮ コマ戻し中、⏭ コマ送り中に変わります。

③時間検索画面に戻ります。リモコンの場合 [Search] ボタンになります。

④巻戻しをします。リモコンの場合 [⏮] ボタンになります。止める時は [⏮] ボタンを押してください。

⑤「▶」再生、もしくは「⏸」一時停止します。リモコンの場合 [⏮] ボタンになります。早送り、巻戻し中に [⏮] を選択した場合、再生を再開します。再生中に [⏮] を選択すると一時停止します。また、一時停止中に [⏮] を選択するとコマ戻し、[⏭] を選択するとコマ送りになります。

⑥再生を停止してライブ映像に戻ります。リモコンの場合 [■] になります。(下記「再生画面をライブ映像に戻すには!」参照)

⑦早送りをします。リモコンの場合 [⏭] ボタンになります。止める時は [⏮] ボタンを押してください。

⑧バックアップのダイアログボックスを表示します。リモコンの場合は [Backup] ボタンになります。

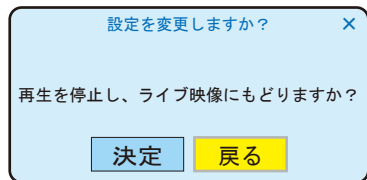
⑨ブックマークをします。(マウスをみの操作になります。) マウスを左クリックするとアイコンの水色が濃くなりブックマークを開始します。もう一度左クリックでブックマークを停止します。(ブックマーク中も、巻戻し、早送りができます。)

※途中で巻戻しや早送りをした場合に時間が前後しても、開始と停止の間の時間がブックマークの時間になります。

＜再生画面をライブ映像に戻すには!＞

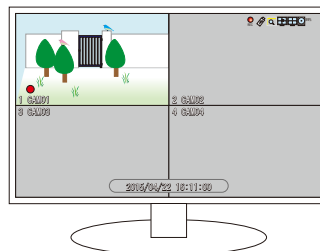
①リモコンの [■] 停止ボタンを押してください。

②下記の画面が表示されます。



③

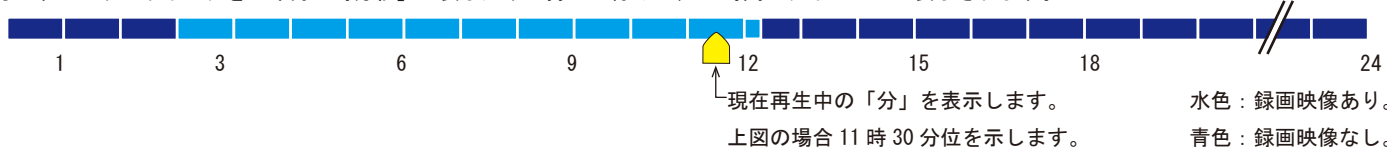
戻る: 再生画面に戻ります。
決定: ライブ映像に戻ります。



④ライブ映像に戻りました。
(設定によって画面表示は変わります。)

イラストはイメージです。
2CHDVR は4分割画面にはなりません。

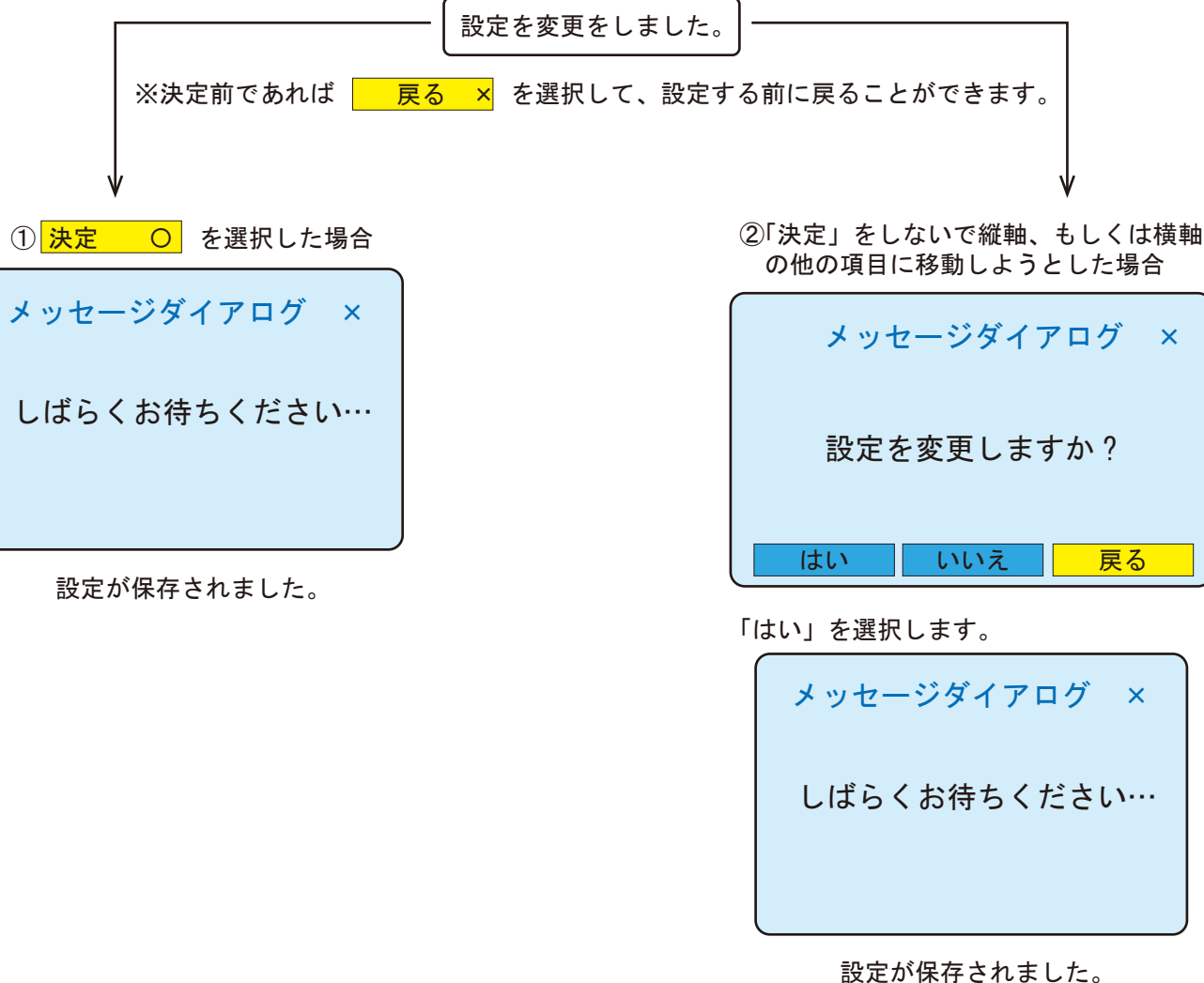
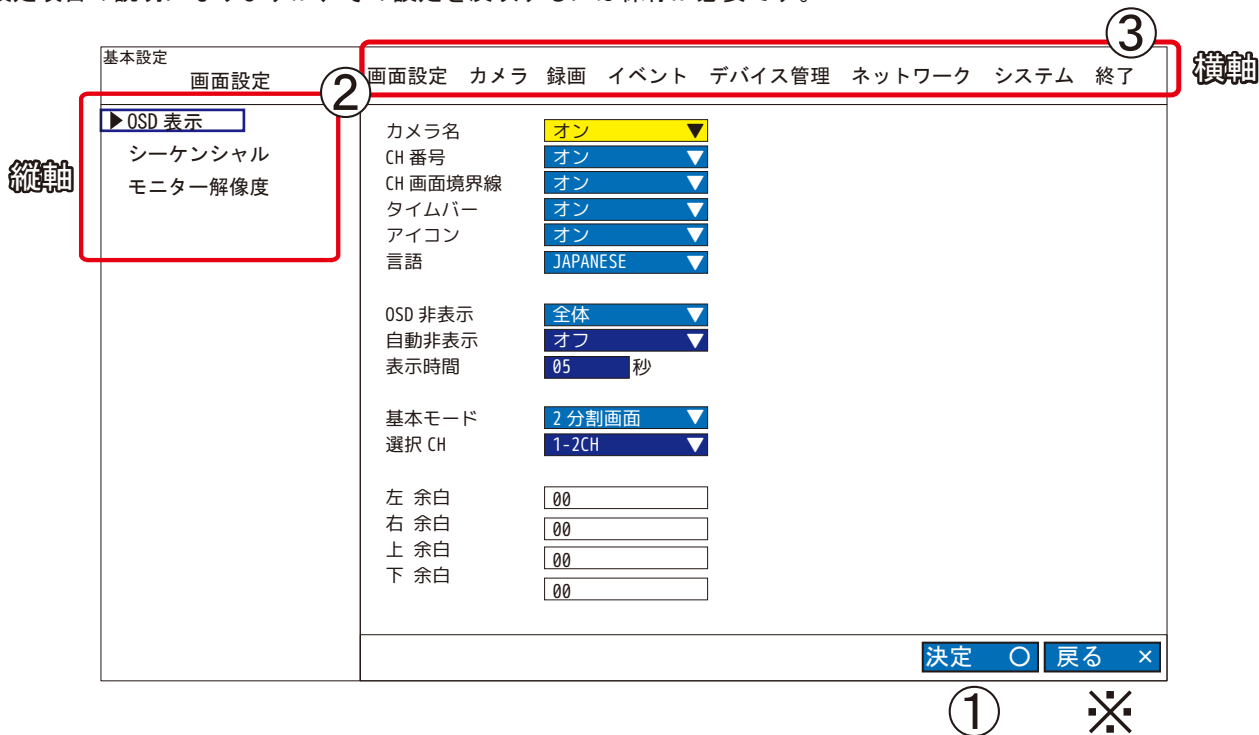
※再生中にマウスポインタを「年月日時分秒」の表示辺りに持って行くと、24時間のタイムバーが表示されます。



4. 操作方法

4.4. 設定を変更した場合の保存方法

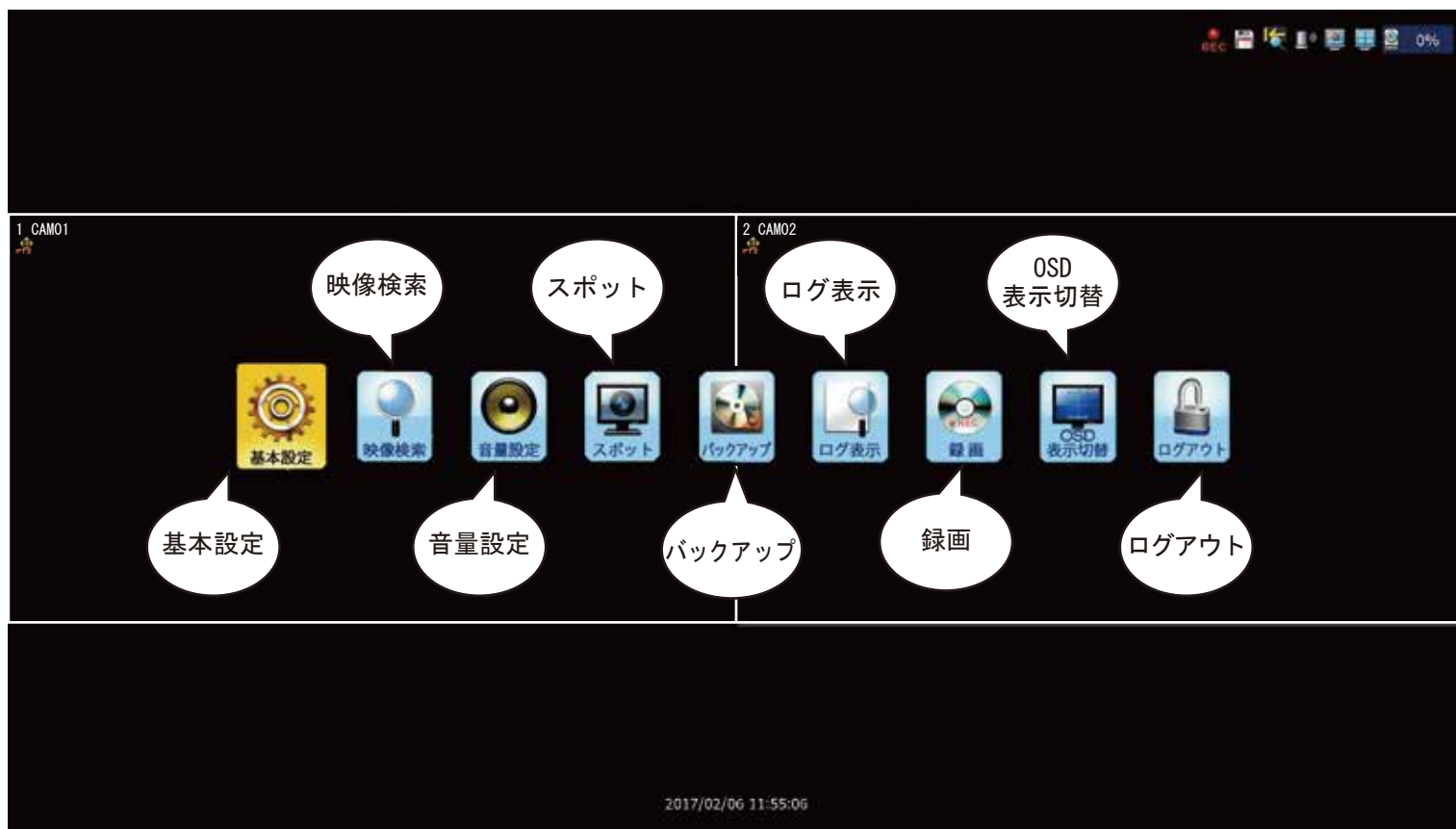
次頁から設定項目の説明になりますが、その設定を反映するには保存が必要です。（下図項目は参考の為、実際と違う場合があります。）



③画面右上の「終了」もしくはリモコンの「Menu」でライブ映像に戻ります。

5. メニュー

リモコンのメニューボタン、マウスの右クリック、DVR の前面にあるメニューボタンを使用してメニューを表示します。



5.1. 基本設定



画面設定、カメラ、録画、イベント、デバイス管理、ネットワーク、システムに関する設定ができます。

※ファームウェアのバージョンによってメニューの表現が違う場合があります。

画面設定	カメラ	録画	イベント
OSD 表示 シーケンシャル モニター解像度	基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン カラー	録画設定 スケジュール その他	モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP イベントスケジュール その他
デバイス管理	ネットワーク	システム	
HDD フォーマット HDD スマート	設定 DDNS サブストリーミング QR コード WiFi ホスト	ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	

5.1.1.1. OSD 表示 (1) モニターに表示する OSD の項目を「ON/OFF」選択したり、表示言語を選択します。

カメラ名: [オン ⇄ オフ] カメラ名、初期値「CAM01」です。

※カメラ名は「5.1.2. カメラ」の中の「基本設定」より変更できます。

CH 番号 : 「 オン ⇄ オフ 」 CH 番号は初期値「1」です。

CH 画面境界線：「オン ㊟ オフ」オンの場合分割の白枠（チャンネルの境界線）あり、オフの場合枠無しになります。

タイムバー：「オン ㊟ オフ」 下部中央のタイムバーを表示 / 非表示にします。

アイコン：「オン ⇄ オフ」 アイコン（右上）を表示 / 非表示にします。

言語：言語を選択します。初期値は JAPANESE(日本語)です。

0 S D 非 表 示 : [全 体 ⇄ タイムバー ⇄ アイコン ⇄ タイムバー + アイコン]

画面上のアイコンを非表示にすることができます。

「全体」を選択した場合は、リモコンの OSD ボタンを押すと、全て非表示になります。

自動非表示オン 「タイムバー」を選択した場合は、下部中央のタイムバーを非表示にします。

に設定して使用 「アイコン」を選択した場合は、アイコン（右上）を非表示にします。

「タイムバー+アイコン」を選択した場合は、タイムバーとアイコン（右上）を非表示にします。

自動非表示:「タイムバー」、「アイコン」、「タイムバー+アイコン」を選択した場合に限り、[オン ⇄ オフ] 選択ができます。

表示時間:「自動非表示」を「オン」にした場合に限り設定できます。

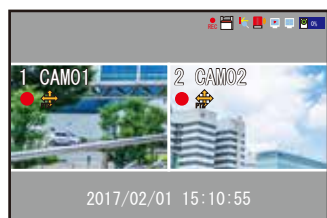
タイムバーもしくはアイコンが、表示から非表示に変わるまでの時間を [00 秒 ~ 99 秒] で設定できます。

5.1.1. 画面設定

5.1.1.1. OSD 表示 (2) 基本モード、余白について

基本設定	画面設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶ OSD 表示 シーケンシャル モニター解像度		基本モード 2 分割画面 ▼ 選択 CH 1-2CH ▼ / 単画面 ▼ 1CH ▼ 1CH/2CH							
		左 余白 00 右 余白 00 上 余白 00 下 余白 00							
		決定 ○ 戻る ×							

基本モード：再生終了後や電源を入れた時などに、1 番最初に表示されるチャンネルを設定できるようになる機能です。
[2 分割画面] ≠ [単画面] より選択します。



2 分割画面



単画面
(CH1 を選択した場合)

[2 分割画面]

2 台のカメラが 2 分割で表示されます。

「選択 CH」は [1-2CH] 固定です。

※接続したカメラが 2 台の場合、基本モードを「2 分割画面」としてください。

[単画面]

2 台のカメラのうち、いずれかを選択します。

「選択 CH」で選択したカメラ映像が、単画面で表示されます。

※接続したカメラが 1 台の場合、基本モードを [単画面] としてください。

左右上下の余白：画面上のタイムバーやアイコンの位置を変更できます。画面を確認しながら「00 ～ 99」の間の数値を入力してください。数値を大きくするほど内側に寄ります。（モニターによって違いがあります。）
※下図「余白のイメージ」を参照ください。

余白が「0」の時



余白に数値を入れた時



＜余白のイメージ＞

5.1.1. 画面設定

5.1.1.2. シーケンシャル

リモコンの[SEQ]を押したときの切替時間設定（単画面表示時のみ）を行います。
初期値の状態では[SEQ]を押すと、全チャンネルが2秒単位で切り替ります。
SPOTの「フル画面切替」時のシーケンシャル設定ができます。

基本設定	画面設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
OSD表示 ▶ シーケンシャル モニター解像度	ライブ画面切替 順番 CH 時間(秒) 1 1 02 2 2 02 初期値 全体適用 02 スポット画面切替 順番 CH 時間(秒) 1 1 02 2 2 02 初期値 全体適用 02 決定 戻る								

ライブ画面切替 ライブ映像出力時のシーケンシャルチャンネルと時間（秒単位）の設定します。

順番：シーケンシャルの順番を表しています。

CH：シーケンシャルの順番を「ない/1/2」より設定します。

時間：画面切替時間（00秒～99秒）を各チャンネル毎に設定できます。

例) 1番目は、CH2で05秒表示、
2番目は、CH1で17秒表示...

順番	CH	時間
1	02	05
2	01	17
⋮	⋮	⋮

スポット画面切替 スポット出力（フル画面切替）時のシーケンシャルチャンネルと時間（秒単位）の設定します。

順番：シーケンシャルの順番を表しています。

CH：シーケンシャルの順番を「ない/1/2」より設定します。

時間：画面切替時間（00秒～99秒）を各チャンネル毎に設定できます。

※スポット出力時の変更（メニュー操作）はできません。

例) 1番目は、CH2で05秒表示、
2番目は、CH1で17秒表示...

順番	CH	時間(秒)
1	02	05
2	01	17
⋮	⋮	⋮

初期値 を選択すると、シーケンスの順番がCH1→CH2→CH1→CH2→CH1...の順番に戻ります。（秒数は戻りません。）

全体適用 の後ろの数字を入力すると、全CHが入力した数字に変わります。



...

5.1.1.3. モニター解像度 モニターに合わせた解像度を選択できます。

基本設定	画面設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
OSD表示 シーケンシャル ▶ モニター解像度	モニター解像度 1920*1080 1024* 768 / 1920*1080 決定 戻る								

5.1.2.1. 基本設定

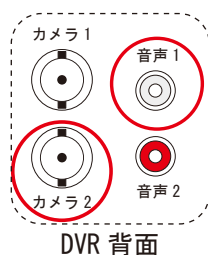
カメラの名前、カメラ映像表示、音声の設定をします。

CH: 1が「カメラ1」、2が「カメラ2」になります。

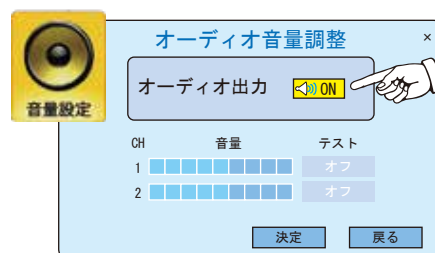
- ① ▲は、文字入力位置（カーソル）をあらわします。
- ② ▲カーソルの一つ前の文字を削除します。
- ③ ▲カーソルの一つ後ろの文字を削除します。
- ④ ▲カーソルが_（アンダーバー）に変わり、文字を上書きします。
- ⑤ アルファベットが大文字になります。
- ⑥ 全ての文字を削除します。
- ⑦ カーソルが左右に移動し、文字を訂正できます。
- ⑧ スペース

音声：音声 1 に接続中の音声は「CH-01」を選択、音声 2 に接続中の音声は「CH-02」を選択します。
通常はカメラ番号と同じ番号の音声入力に接続しますが、異なる番号でも設定できます。

例) カメラ 2 に音声 1 の音声を出力する場合は、CH2 のカメラの音声を CH-01 にします。(下図参照)



※音声は音声入力端子の数分設定できます。
 ※音声入力が必要なカメラは〈NONE〉を選択してください。
 ※ライブ中に音声を出力する場合は、
 メニュー〔音量設定〕の「オーディオ出力」
 を必ず〔ON〕にして、決定をします。
 （音声を確認するには、単画面にしてください。）



ここを
[ON] にします。

カメラの使用:「オン」⇔「オフ」より選択します。変更すると再起動します。オフにすると黒い画面になります。

※使用しない映像入力の「カメラの使用」は、必ずオフにしてください。
CAM TYPE は自動で使用してください。
カメラの映像信号に合わせて適宜変更してください。

5.1.2. カメラ

5.1.2.2. プライバシーゾーン設定

プライバシーゾーンを設定した箇所は、ライブ映像も、再生画面も黒く塗りつぶされます。

基本設定	カメラ	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
基本設定 ▶プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン カラー	カメラ ◀ CH1 ▶ 「CH1」、「CH2」より、設定するカメラを選択します。 ※モニター解像度を 1024*768 に設定中の場合、オレンジ色ではなく「+」マークが表示されます。 カメラのチャンネルを選択する時は、リモコンの左右ボタンを押します。そこからプライバシーゾーンを設定する場合は、リモコンの下ボタンを押してください。カーソルが設定画面一番上の枠に移動します。枠の上で [ENTER] を押すとオレンジ色になりゾーン設定されます。もう一度 [ENTER] を押すと解除されます。(マウスの使用推奨) ※プライバシーゾーンは、1 ~ 64 枠の範囲で設定します。 プライバシーゾーン設定中 実際のライブ映像や再生画面 全体クリア 決定 ○ 戻る × —— プライバシーゾーンの設定を全て解除します。	

5.1.2.3. PTZ PTZ カメラと接続した場合、本機から PTZ リモコンを使ってコントロール操作が可能になります。

基本設定	カメラ	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン カラー	CH プロトコル 1 PELCO_C ▼ 2 PELCO_C ▼ NONE / PELCO_C / E-RONIX_C より選択 決定 ○ 戻る ×	

プロトコル : PTZ カメラのプロトコルを選択してください。

※DVR からカメラのメニュー操作をする場合は、「PELCO_C」のままご使用ください。

※PTZ カメラ (NS-AH902PRC) をご使用の場合、「E-RONIX_C」に変更してください。

DVR でカメラの OSD メニュー操作をするには

「OSD MENU」、もしくはアイリス (+)、もしくは自動 (+) をクリックし

①基本設定⇒カメラ⇒PTZに入ります。(前頁参照)

②プロトコルを PERCO_C に設定します。

③リモコンの「P/T」を押します。

もしくはマウスで画面上の PTZ アイコン



をクリックします。

④画面右側にコントローラー(右図)が表示されます。

⑤「OSD MENU」、もしくはアイリス (+)、もしくは自動 (+) をクリックし、メニューを表示します。

※カメラによってはメニューが表示されない場合がございます。

⑥画面上にカメラのメニューが表示されます。

⑦下図のボタンをマウスでクリックすると、上下左右に動きます。

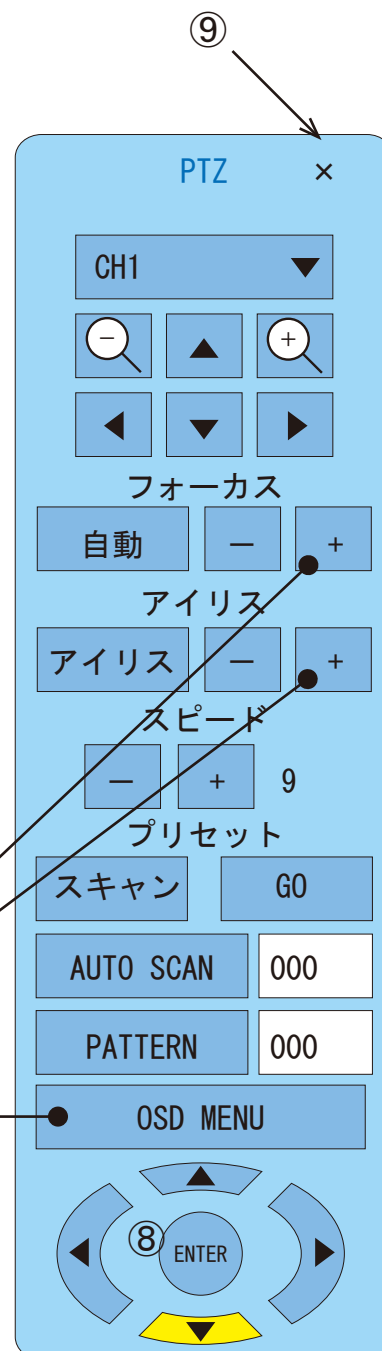
▲ 上 ▼ 下 ◀ 左 ▶ 右

⑧また、決定や⏏の場合は、「ENTER」ボタン、もしくは「OSD MENU」、

もしくはアイリス (+)、もしくは自動 (+) をクリックします。

	・・・カメラ・・・	
	CH	プロトコル
・	1	PELCO_C ▼
・	2	PELCO_C ▼
PTZ		
・		
・		

⑤、⑧



⑨このコントローラーを閉じるには、カメラのメニューを終了し、右上「×」をクリックもしくは、リモコンの「Menu」ボタンを押してください。

5.1.2. カメラ

5.1.2.4. プリセット

合計 64 個のプリセットポイントを、各チャンネルに保存し、名前を付けることができます。
注) この機能を使用する前に、カメラがプリセットをサポートしていることを確認してください。

基本設定

カメラ

基本設定

プライバシーゾーン設定

PTZ

プリセット

スキャン

カラー

画面設定

カメラ

録画

イベント

デバイス管理

ネットワーク

システム

終了

カメラ

1

ページ

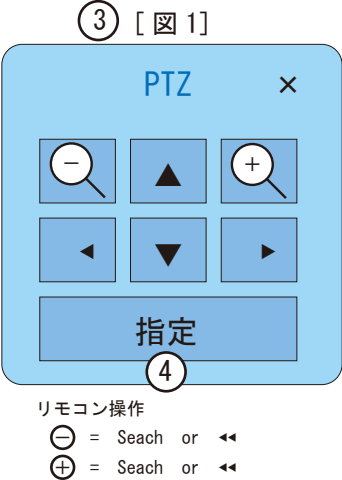
1

#	名称		#	名称	
1	PTZ01	指定 削除	9	PTZ09	指定 削除
2	PTZ02	指定 削除	10	PTZ10	指定 削除
3	PTZ03	指定 削除	11	PTZ11	指定 削除
4	PTZ04	指定 削除	12	PTZ12	指定 削除
5	PTZ05	指定 削除	13	PTZ13	指定 削除
6	PTZ06	指定 削除	14	PTZ14	指定 削除
7	PTZ07	指定 削除	15	PTZ15	指定 削除
8	PTZ08	指定 削除	16	PTZ16	指定 削除

リセット

決定

戻る



- カメラ：プリセットポジションをセットアップする PTZ カメラを選択します。(CAM02 なら「2」になります。)
- ページ：1～4 ページまで選択できます。1 ページ毎に 16 ヶ所まで設定でき、合計 64 ヶ所まで設定できます。
- リセット：保存されたプリセットを全てキャンセルします。
- < 設定方法 >
- ①カメラを選択します。
 - ②「指定」を選択します。
 - ③カメラの PTZ 制御画面 [図 1] が表示されます。希望するポイントにパン、チルト、ズームイン / アウトします。
 - ④PTZ 制御画面 [図 1] の「指定」をクリックするか、リモコンの [ENTER] を押して保存してください。
- ※キャンセルするにはマウスで画面上の任意の他の位置をクリックするか、リモコンの [MENU] を押してください。
- ⑤1 箇所のみ設定をキャンセルしたい場合は、「削除」をクリックしてください。
- ※リセットボタンをクリックすると、全てのチャンネルの設定値がクリアされます。

5.1.2. カメラ

5.1.2.5. スキャン

「プリセット」でポイント毎に保存したプリセットポジションを使用して PTZ ツアールート（自動でプリセット位置を順番に移動する機能）を設定することができます。各カメラにつき 4 つのリストを作成できます。（1 つのリストにつき 16 ヶ所）
 注）スキャン設定をする前に、「PTZ」よりプロトコルと、ポーレート、そして「プリセット」を設定する必要があります。

基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
基本設定			カメラ 1						
プライバシーゾーン設定									
PTZ									
プリセット									
スキャン									
カラー									

カメラ 1			リスト 1		
#	プリセット	秒	#	プリセット	秒
1	OFF	03	9	OFF	03
2	OFF	03	10	OFF	03
3	OFF	03	11	OFF	03
4	OFF	03	12	OFF	03
5	OFF	03	13	OFF	03
6	OFF	03	14	OFF	03
7	OFF	03	15	OFF	03
8	OFF	03	16	OFF	03

プルダウンメニューは、プリセットの設定によって変わります。

リセット 決定 ○ 戻る ×

カメラ：スキャンポイントを設定するカメラを選択します。

リスト：1～4 のスキャンリスト（各 16 ヶ所まで）を作成します。

プリセット：希望するプリセットポジションを選択します。「プリセット」の画面にて「指定」を設定・実行していないと、プルダウンメニューは「OFF」のみになり選択できません。

リセット：保存されているすべてのスキャンポイントを全てキャンセルします。

例）スキャンポイントが右図のように設定されている場合

PTZ04 のポジションで 05 秒
 → PTZ05 のポジションで 10 秒
 → PTZ07 のポジションで 03 秒
 → PTZ09 のポジションで 24 秒
 → PTZ15 のポジションで 17 秒
 → PTZ04 のポジションで 05 秒

この動作を繰り返します。

基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
基本設定			カメラ 1						
プライバシーゾーン設定									
PTZ									
プリセット									
スキャン									
カラー									

カメラ 1			リスト 1		
#	プリセット	秒	#	プリセット	秒
1	PTZ04	05	9	OFF	03
2	PTZ05	10	10	OFF	03
3	PTZ07	03	11	OFF	03
4	PTZ09	24	12	OFF	03
5	PTZ15	17	13	OFF	03
6	OFF	03	14	OFF	03
7	OFF	03	15	OFF	03
8	OFF	03	16	OFF	03

リセット 決定 ○ 戻る ×

5.1.2. カメラ

5.1.2.6. カラー カメラ毎に「明るさ」、「コントラスト」、「彩度」、「色合い」を調整します。

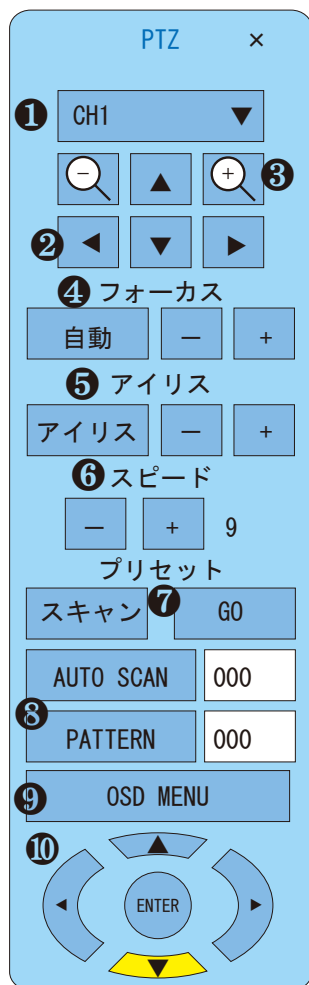
基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン ▶カラー	カメラ 明るさ コントラスト 彩度 色合い	◀ CH1 ▶ ◀ 0 ▶ ◀ 0 ▶ ◀ 0 ▶ ◀ 0 ▶		カメラ：操作するカメラのチャンネルを選択します。 明るさ：「(低)-10 ~ 10(高)」より設定します。 コントラスト：「(低)-10 ~ 10(高)」より設定します。 彩度：「(低)-10 ~ 10(高)」より設定します。 色合い：「(低)-10 ~ 10(高)」より設定します。 デフォルト：全ての設定が初期値の「0」に戻ります。					
		デフォルト		決定 ○		戻る ×			

＜PTZ の画面上のコントローラーについて＞

PTZ カメラと接続した場合、本機から PTZ リモコンを使ってコントロール操作が可能になります。

リモコンの [P/T] もしくは、画面上のアイコン  を左クリックします。

※メニュー「基本設定」→「カメラ」→「PTZ」の ID を「000」以外にした場合に、画面上にアイコンが表示されます。



- 「CH1/CH2」よりチャンネルを選択します。
- 「▲/▼/◀/▶」上下左右に移動します。
- 「-/+」ズーム、ズームアウトします。
- 「フォーカス」
+フォーカスイン
-フォーカスアウト
- 「アイリス」
+アイリスオープン
-アイリスクローズ
- 「スピード」[(遅-)1 ~ 9(+速)]
- 「プリセット」
プリセットポジションをスキャンしたい場合は、[スキャン] ボタンを選択します。
特定のプリセットポジションに移動したい場合は、[GO] ボタンを選択し、その中の一つを選択します。
※メニューの「スキャン」より設定した「リスト」番号を入力するとツアーを開始します。
- 「AUTO SCAN / PATTERN」
カメラのメニューより設定します。使用できないカメラもあります。
- 「OSD MENU」は、カメラの OSD に従って OSD メニューが表示されます。
- カメラの OSD メニューを操作します。
※カメラが OSD をサポートしていない場合は、OSD メニューは動作しません。
※カメラの OSD メニューよりリセットを行うと、DVR のメニューで設定したプリセットポジションもリセットされるため、再度設定が必要になります。

5.1.3. 録画
5.1.3.1. 録画設定

基本設定 録画 画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

録画設定
スケジュール
その他

CH

解像度

イベント録画 (fps)

連続録画 (fps)

※自動認識します。

※選択中のカメラの fps によって数値が変わります。

※初期設定は、(高画質-4フレーム-全CH)です。

※連続録画は、イベント録画より大きい数字 (fps) には設定できません。

全体

決定

戻る

解像度：記録される画素数（画像のサイズ）。接続されたカメラの解像度は自動認識します。

イベント録画：イベント発生時または、マニュアル（手動）録画時の録画の画質およびフレームレートを選択します。

連続録画：連続記録時の録画の画質およびフレームレートを選択します。

全体：全てのチャンネルに同じ画質とフレームレートを適用します。

録画時間の目安

カメラ1台目 同時録画 カメラ2台目

SDカード1 SDカード2

リレー録画カメラ2台接続

カメラ1台目

SDカード1 SDカード2

リレー録画カメラ1台接続

SDカード: 128GB x 2 (リレー録画 ※1)/カメラ2台接続

解像度	画質	30fps x 2	15fps x 2	8fps x 2	4fps x 2	2fps x 2
1920 x 1080p フルハイビジョン	最高	42	84	126	208	286
	高	50	100	150	248	342
	普通	63	125	188	309	426
	低	84	166	248	407	564
960 x 480H CVBS	最高	52	105	160	262	342
	高	70	140	208	342	466
	普通	104	208	310	504	684
	低	206	400	600	958	1276

SDカード: 128GB x 2 (リレー録画 ※1)/カメラ1台接続

解像度	画質	30fps x 1	15fps x 1	8fps x 1	4fps x 1
1920 x 1080p フルハイビジョン	最高	84	168	252	416
	高	100	200	300	496
	普通	126	250	376	618
	低	168	332	496	814
960 x 480H CVBS	最高	104	210	320	524
	高	140	280	416	684
	普通	208	416	620	1008
	低	412	800	1200	1916

HDD: 1TB カメラ2台接続 ※2

解像度	画質	30fps x 2	15fps x 2	8fps x 2	4fps x 2	2fps x 2
1920 x 1080p フルハイビジョン	最高	170	336	504	833	1144
	高	202	403	603	995	1370
	普通	253	500	750	1236	1704
	低	336	666	996	1631	2254
960 x 480H CVBS	最高	211	421	638	1050	1369
	高	280	590	833	1369	1870
	普通	418	833	1236	2017	2738
	低	824	1597	2395	3833	5110

※1 ミラーリング録画では表記録画時間の約1/2となります。

※2 HDD1TBでカメラ1台接続の場合は、表記録画時間の約2倍となります。

※ 撮影対象(被写体の動きや明暗の変化)によって録画時間が大幅に変動します。

5.1.3. 録画

5.1.3.2. スケジュール

初期値は連続録画になっております。録画を停止したい場合は、設定を変更してください。
(スケジュールの数時間を「録画しない」に変更するなど)

基本設定	録画	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了																																																																																																																																																																
録画設定 ▶スケジュール その他	チャンネル 全 CH ▼ <table border="1"> <thead> <tr> <th>全CH</th> <th>0</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>5</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>10</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>15</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>20</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>日</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>火</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>水</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>木</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>金</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>土</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> ☐ 録画しない 全体適用 ☒ 連続録画 全体適用 ☐ イベント録画 全体適用 ☐ 連続 + イベント録画 全体適用 ※ スケジュール設定は、マス目の色で判断します。スケジュールを併用する場合、録画項目に ☒ を入れ、反映させたいマス目の色を変更してください。 例： ☒ 連続録画（初期値は連続録画です。） ☐ ※録画スケジュールは、0時00分から23時59分まで、1時間単位で設定できます。 ☐ 決定 戻る									全CH	0				5				10				15				20			日																				月																				火																				水																				木																				金																				土																			
全CH	0				5				10				15				20																																																																																																																																																								
日																																																																																																																																																																									
月																																																																																																																																																																									
火																																																																																																																																																																									
水																																																																																																																																																																									
木																																																																																																																																																																									
金																																																																																																																																																																									
土																																																																																																																																																																									

録 画 し な い（無色）：設定時間内は、録画しません。

連 続 録 画（水色）：設定時間内は、連続して録画します。

イ ベ ント 録 画（緑色）：イベント（モーション、センサー）が設定した時間に発生した場合に録画します。
※緑色に変えただけではイベント録画をしません。（5.1.4.1. イベント→モーション等参照）

連 続 録 画 +（橙色）：設定した時間に連続録画、またはイベント録画をします。
イ ベ ント 録 画
※橙色に変えただけではイベント録画をしません。（5.1.4.1. イベント→モーション等参照）
イベントがない場合は、連続録画設定で録画します。
イベント発生時は、イベント録画設定で録画します。

初期値は青色の連続録画に設定されています。

録画を停止する場合は、「録画しない」欄の「全体適用」を選択して全体を無色にしてください。

「決定」→保存後、録画は止まります。

※ 録画を止めた後は、必ず連続録画などに設定を戻してください。

スケジュール設定は、マス目の色で判断します。スケジュールを併用する場合、録画項目にチェックを入れ、反映させたいマス目の色を変更してください。

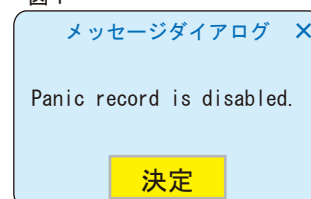
5.1.3. 録画

5.1.3.3. その他

基本設定	録画	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
録画設定 スケジュール ▶その他	上書き オン ▼ 保存期間指定 000 日 (0-255) プレレコーディング 04 秒 (0-5) ポストレコーディング 010 秒 (0-120) ウォーターマーク オフ ▼ マニュアル録画 オン ▼	決定 ○ 戻る ×							

上書き	オン：録画データがいっぱいになると、最も古いデータが消去され新しいデータに上書きします。 オフ：録画データがいっぱいになると、録画を停止します。
保存期間指定	録画データを保存する期間を設定します。通常は「000」で使します。上書き「オン」、期間を2日にした場合、2日間の録画を繰り返し録画・上書きをします。最長で設定しても設定値により下回る場合もあります。
プレレコーディング	イベントが発生した時間（0秒～5秒）より遡って録画する設定ができます。
ポストレコーディング	イベント発生後の録画時間を設定します。（0秒～120秒）
ウォーターマーク	録画データにウォーターマークを組み込みます。 バックアップビューアソフトのメッセージから確認できます。 ※「オン」でバックアップをし、そのリストを表示し、 左記のアイコンを選択します。 その次に右記のアイコン  を選択すると、「water mark check OK!」が表示されます。  これをクリック
マニュアル録画 （手動録画）	オン：リモコンの [REC/STOP] ボタンを使用して手動で録画のオン・オフができます。（ が表示・非表示されます。） ※マニュアル録画はイベント録画の設定が反映されます。 ※連続・スケジュール録画中の強制停止はできません。 オフ：リモコンの [REC/STOP] ボタン操作は無効になり、メッセージ（図1）が表示されます。[決定] で閉じてください。

図1



5.1.4.1 モーション モーション（動体検知）録画の設定ができます。

カメラ全体：モーション設定をするカメラを「全体・CH1～CH2」より選択します。（「全体」については下記枠内参照）

感度：モーションの感度を「（低）0～9（高）」より選択します。※「0」は、モーション録画をしません。

アラーム：モーションが検出されたときに発せられるアラーム出力信号です。アラーム出力する場合、**1** を選択します。（水色にします。）

外部装置は、本機のバックパネルの外部 LED 端子（下図の場合①と②）に接続します。

※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。

録画 CH：録画チャンネルを設定します。（初期は、カメラ番号と同じ数字に設定されています。）

例）CH1 のみモーション録画中ですが、その同時刻に CH2 のカメラも録画したい場合は、録画 CH の「1」と「2」を選択します。

※水色は設定中、青色は未設定です。

再生画面から、「カメラ 1」と「カメラ 2」の映像が同時刻に録画されていることが確認できます。

ブザー：モーションが検出されたときのブザー音の「オン/オフ」を設定します。

※カメラ全体のブザーを「オン」にした場合は、各カメラ毎に設定していなくても、検知する度にブザーが鳴ります。

※その他のイベント持続時間を「0000」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。

夜間モード：昼間と夜間で別の感度を設定できます。夜間のカメラのノイズによる誤ったモーションイベントを回避するために使用します。

夜間モードを「オン」にすると、「夜間時間」と「感度」を設定できるようになります。※「0」は、モーション録画をしません。

全体指定：すべての領域（8×8 マス）を一度にモーション検出有効領域にします。

全体クリア：すべての領域（8×8 マス）を一度にモーション検出無効領域にします。

※感度を「0」に設定した場合、決定をしてもモーション設定は無効になります。

（夜間モードで感度を 0 以外に設定している場合は、夜間モードのみモーション録画されます。）

※全体で変更できるのは「感度」と「ブザー」のみです。その他は、各カメラ毎に設定します。

- ①カメラのチャンネルを選択します。
- ②感度を選択します。（「0」は、感度ゼロになるので反応しません。）
- ③録画チャンネルを選択します。（自動的にカメラと同じ番号が選択されますが、他のカメラも同時録画する場合は、そのカメラの数字を選択して水色に変えてください。複数台選択可能です。）
- ④ブザーをオンにします。
- ⑤エリアを設定します。

「全体」を選択している場合は、全てのチャンネルの設定を全て同じ内容にします。

- ①感度を選択します。(「0」は、感度ゼロになるので反応しません。)
- ②ブザーを鳴らす場合は「オン」にします。
- ③エリアを選択します。(全体設定のため、どのチャンネルも全く同じエリアになります。)
- ※感度とアラームは、設定確定後の表示が「* * * *」と表示され何を設定したのかわかりません。その際は、各カメラ毎に切り替えて確認します。
- ※夜間モードを「全体」で設定した場合は、これとは別に「全体」で設定されます。

5.1.4. イベント

5.1.4.2. センサー 外部装置が接続されている場合、変化があった時にブザーを鳴らします。

基本設定	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了						
モーション ▶ センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP イベントスケジュール その他	センサー 1	タイプ NO ▼	録画 CH 1 2	アラーム 1	ブザー オフ ▼	カメラプリセット ◀ NONE ▶	停止スイッチ オフ ▼ ※「オフ」のまま ご使用ください。
	NC NO センサーのタイプを選択		オン オフ より選択	NONE PTZ01 ⋮ PTZ64 より選択			
	決定 ○ 戻る ×						

セ ン サ ー : 1 入力 (センサー入力端子の「S」と「G」)

タ イ プ : NO (ノーマルオープン) / NC (ノーマルクローズ) を選択します。

録 画 C H : センサーが働いた時に録画するチャンネルを選択します。

ア ラ ー ム : センサーが働いた時に出力するアラームの番号です。アラーム出力する場合、1 を選択します。(水色にします。)

外部装置は、本機のバックパネルのアラーム端子に接続します。

※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。

ブ ザ ー : センサーが働いた時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。

※その他のイベント持続時間を「0000」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。

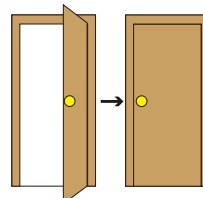
カメラプリセット : センサーが働いた時にプリセットで設定したポジションに変わります。

停止スイッチ : オフのままご使用ください。

センサーが反応すると、画面上 (短画面は中央上、分割画面はカメラ名の横) に、このアイコンが表示されます。

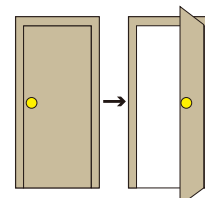


NO (ノーマルオープン)



普段は開いていて、
閉まるとセンサーが
反応。

NC (ノーマルクローズ)



普段は閉じていて、
開くとセンサーが
反応。

5.1.4. イベント

5.1.4.3. ビデオロス

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ▶ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP イベントスケジュール その他	CH	アラーム	ブザー						
	1	1	オフ ▼	オン / オフ	RESET				
	2	1	オフ ▼	オン / オフ	RESET				
	全体	1	オフ ▼	オン / オフ					
					決定 ○	戻る ×			

C H : ビデオロスした時にアラーム出力 / ブザーを鳴らしたいチャンネルを選択します。

アラーム : センサーが働いた時アラーム出力する場合、**1** を選択します。(水色にします。)

外部装置は、本機のバックパネルの ALARM 端子に接続します。

※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。

ブザー : ビデオロスが発生した時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。

※その他のイベント持続時間を「0000」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。

全体 : すべてのカメラに同じ設定を適用します。

R E S E T : 映像入力端子を抜いた時に、画面に表示されるビデオロス表示を消します。

5.1.4.4. 保存装置エラー

記録媒体 (SD カード / HDD) が認識しなくなった場合、アラーム出力をし、ブザー音で知らせる機能です。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス ▶保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP イベントスケジュール その他		アラーム	ブザー						
		1	オフ ▼						
			オン オフ より選択						
					決定 ○	戻る ×			

アラーム : 保存装置エラーが発生した時にアラーム出力する場合、**1** を選択します。(水色にします。)

外部装置は、本機のバックパネルの ALARM 端子に接続します。

ブザー : 記録媒体エラー時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。※その他のイベント持続時間を「0000」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。

SD CARD-1 ERROR	・「SD CARD-1 ERROR」、「E-SATA HDD ERROR」のメッセージの後、録画が停止します。 メニューに入れる状態なら、「システム」→「システム電源 OFF」を選択し、本体の電源を抜きます。 ・「SD CARD-1 ERROR」 / 「SD CARD 2 ERROR」 / 「E-SATA ERROR」のメッセージの後、異常のある記録媒体の録画データの書き込みが停止しています。「システム」→「システム電源 OFF」を選択し、本体の電源をオフとした後、異常のある記録媒体の挿入、接続をチェックし、再度本体の電源をオンにしてください。改善されない場合は、記録媒体の異常の可能性が高いです。
-----------------	---

5.1.4. イベント

5.1.4.5. 録画停止

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー ▶ 録画停止 E メール FTP イベントスケジュール その他	アラーム 1	ブザー オフ ▼	オン / オフ	アラーム マニュアル録画オフ時など、録画が停止している状態において、アラーム出力をする場合、 1を選択します。(水色にします。) 外部装置は、本体のバックパネルの ALARM 端子に接続します。 ブザー 録画停止時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。 ※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。 ※その他のイベント持続時間を「0000」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。					
				決定 ○ 戻る ×					

5.1.4. イベント

5.1.4.6. E メール イベントが発生した時に、E メールを送信することができます。

※日本のプロバイダーでは、使用できない場合があります。※

【※送信メールサーバーに関して：グーグル社が提供する Gmail 用の SMTP サーバーは使用できません。(smtp.gmail.com)】

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 ▶ E メール FTP イベントスケジュール その他	E メール発送 イベントタイプ DVR-ID E メールアドレス 1 E メールアドレス 2 E メールアドレス 3 メール送信ポート サーバー名 ユーザー ID パスワード	オフ ▼ ☐ モーション ☐ センサー ☐ ビデオロス ☐ オートアラーム	☐ 画像添付 ☐ 電源 ON ☐ HDD エラー ☐ オートアラーム	☐ 録画停止 ☐ SYSTEMLOG ※オートアラームにチェックを入れ、イベントスケジュールのオートアラームをオンにした場合、23 時に E メールが届きます。	決定 ○ 戻る ×				

E メール 発送：メール通知方法を「オフ / 常時 / スケジュール」より選択します。

画 像 添 付：イベントが発生したときに画像を送信する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。

イ ベ ン ト タ イ プ：どのイベントの時にメールを送信するかをモーション、電源 ON、センサー、HDD エラー等から選択できます。

D V R - I D：Eメール発送が常時かスケジュールの時、仮想キーボードでメール発信者の名前などを設定できます。

E メールアドレス 1～3：Eメール発送が常時かスケジュールの時、仮想キーボードを使って、3 つまで受信する E メールアドレスを入力できます。

例) anyone@nsk-sec.co.jp

メー ル 送 信 ポー ト：Eメール発送が常時かスケジュールの時、SSL (465) / TLS (587) より選択します。※NORMAL (25) は使用しません。

サ ー バ ー 名：メール送信ポートが SSL か TLS の時、仮想キーボードで「SMTP サーバー名」を入力します。

ユ ー ザ ー I D：仮想キーボードで SMTP サーバーの「ID」を入力します。

パ ス ワ ー ド：仮想キーボードで SMTP サーバーの「パスワード」を入力します。

※通常 SMTP サーバーの情報は、POP3/SMTP、IMAP/SMTP の設定メニューで確認することができます。

確認できない場合は、サーバー管理者に問い合わせる必要があります。

```

From: DVR@dvr.com
To: anyone@nsk-sec.co.jp
Sent: Friday, March 24, 2017 6:11PM
Subject: EVENT MESSAGE
[2017/03/24 18:10:11] [TESTDVR/192.168.001.121] MOTION ch 1 ON
  
```

5. 1. 4. イベント

5. 1. 4. 7. FTP イベントが発生した時に、テキストと画像を指定の FTP サーバーに送信することができます。

基本設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 E メール ▶FTP イベントスケジュール その他	FTP イベントタイプ FTP アドレス ID パスワード ディレクトリ名 ポート 決定 戻る							

F T P : イベント発生時に必要なものを「オフ /TEXT/TEXT+IMAGE」より選択します。

イ ベ ン ト タ イ プ : どのイベントの時に転送するかをモーション、電源 ON、センサー、HDD エラー、ビデオロスから選択できます。

F T P ア ド レ ス : FTP がオフ以外の時、仮想キーボードで FTP サーバーの IP アドレスまたはドメイン名を入力します。

I D : FTP がオフ以外の時、仮想キーボードで FTP サーバーにアクセスするための ID を入力します。

パ ス ワ ー ド : FTP がオフ以外の時、仮想キーボードで FTP サーバーにアクセスするためのパスワードを入力します。

デ ィ レ ク ト リ 名 : FTP がオフ以外の時、仮想キーボードで転送されたテキストや画像を保存するFTPサーバーのディレクトリ名を入力します。

ポ ー ト : FTP がオフ以外の時、仮想テンキーで FTP 転送を使用するポートナンバーを入力します。通常は「0021」を使用します。

仮想キーボード

仮想テンキー

テキスト入力

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

←

.

,

_

+

-

*

/

@

#

?

Delete

q

w

e

r

t

y

u

i

o

p

Insert

a

s

d

f

g

h

j

k

l

z

Caps

x

c

v

b

n

m

←

→

CLS

決定

戻る

番号を入力してください

0021

←

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

決定

戻る

5.1.4. イベント

5.1.4.8. イベントスケジュール イベントが発生した時に、「メールを送信する」、「アラーム出力」、「FTP サーバーへ転送する」などのスケジュール管理を、曜日毎、1 時間単位で設定することができます。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了																																																																																																																																																																
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 E メール FTP ▶ イベントスケジュール その他	イベントタイプ E メール ▼ E メール / FTP / アラームより選択 <table border="1"> <thead> <tr> <th>全CH</th> <th>0</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>5</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>10</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>15</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>20</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>日</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>火</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>水</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>木</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>金</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>土</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> 決定 ○ 戻る ×									全CH	0				5				10				15				20			日																				月																				火																				水																				木																				金																				土																			
全CH	0				5				10				15				20																																																																																																																																																								
日																																																																																																																																																																									
月																																																																																																																																																																									
火																																																																																																																																																																									
水																																																																																																																																																																									
木																																																																																																																																																																									
金																																																																																																																																																																									
土																																																																																																																																																																									

左上「全 CH」にカーソルがある時に ENTER を押すと下図の様に全て○が付きます。もう一度押すと○が消えます。



基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了																																																																																																																																																																
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 E メール FTP ▶ イベントスケジュール その他	イベントタイプ E メール ▼ E メール / FTP / アラーム / PUSH SERVICE より選択 <table border="1"> <thead> <tr> <th>全CH</th> <th>0</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>5</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>10</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>15</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>20</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>日</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>月</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>火</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>水</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>木</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>金</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>土</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table> 決定 ○ 戻る ×									全CH	0				5				10				15				20			日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	火	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	木	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	土	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全CH	0				5				10				15				20																																																																																																																																																								
日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																						
月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																						
火	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																						
水	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																						
木	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																						
金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																						
土	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																																																																																																																						

「E メール（スケジュール）」:○が付いている曜日・時間のみ「E メール」で設定したアドレスへ送られます。

「F T P（スケジュール）」:○が付いている曜日・時間のみ「FTP」で設定した FTP サーバーへ送られます。

「アラーム（スケジュール）」:○が付いている曜日・時間のみアラーム出力されます。

「PUSH SERVICE（スケジュール）」:○が付いている曜日・時間のみ「PUSH SERVICE」が送られます。

※アラームスケジュールの「オートアラーム」は、

「一日 / 一週 / 一月」に 1 回、アラームトリガーを出力する機能です。（出力時間は 23 時に 3 秒）

オートアラーム **オフ** ▼ オフ / オン
 アラーム周期 **一週** ▼ 一日 / 一週 / 一月

※オートアラームにチェックを入れ、イベントスケジュールのオートアラームをオンにした場合、23 時に E メールが届きます。

5.1.4. イベント

5.1.4.9. その他

基本設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP イベントスケジュール ▶ その他	イベント持続時間 0000 秒 (0-9999) アラーム出力 NC ▼ アラームオフ イベントポップアップ オフ ▼ ポップアップ出力 メイン ▼ ポップアップ切替時間 03 秒 (1-60) ポップアップ CH ☒ CH1 ☒ CH2 ブザー一括設定 **** ▼							
決定 ○ 戻る ×								

イベント持続時間：アラーム出力の継続時間を「0000～9999(秒)」より設定します。

初期値の「0000」では、イベント「センサー／ビデオロス／保存装置エラー／録画停止」発生後、アラーム出力が発生しイベント終了後、アラーム出力が停止します。例「5」を入力した場合、5秒間アラーム出力します。

※「9999」を入力すると連続になります。 ※「0000」でのブザー設定は、操作が無い限り鳴りやみません。

アラーム出力：アラームが出力中にメニュー画面上の「アラームオフ」を押すとアラーム出力が止まります。

※メニューが開けないスポットモニタの場合は、イベント持続時間を「9999」に設定していると、リモコンやマウス操作しない限り音が止まりません。(センサー／アラーム端子の「ALARM」に接続)

イベントポップアップ：○「オフ」

イベントポップアップは発生しません。

○「全体(全てのイベント)」、「モーション」、「センサー」

何れかのイベントが発生したチャンネルが、フルスクリーンモードでポップアップします。

ポップアップ出力：ポップアップ表示を「メイン」(メインモニタにポップアップ表示)、「スポット」(スポットモニタにポップアップ表示)より選択します。

※スポットモニタの場合、メニュー操作はできません。

ポップアップ切替時間：ポップアップ表示が継続する時間を「01～60(秒)」より設定します。

ポップアップ CH：ポップアップ表示するチャンネルを選択します。初期値は全チャンネルが選択されています。

※ポップアップ中に新規のイベントが発生した場合は、新規のイベントのポップアップが優先されるためイベント持続時間、ポップアップ切替時間通りにはポップアップされません。

ブザー一括設定：全ての要因におけるブザー音を一括設定します。「****/オフ/オン」より選択。

5.1.5. デバイス管理

5.1.5.1. HDD フォーマット

新品の記録媒体（SD カード /HDD）を使用する際は、記録媒体をフォーマットする必要があります。（PC でのフォーマットは不可）なお、使用中の記録媒体をフォーマットするとデータは全て消去されます。大切な映像は事前にバックアップを作成されることをおすすめします。

基本設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶ HDD フォーマット HDD スマート E-SATA なし フォーマット 内容確認 SD-CARD1 29 (GB) (STORAGE) フォーマット 内容確認 SD-CARD2 29 (GB) (STORAGE) フォーマット 内容確認 ミラー録画 オフ パスワード 決定 戻る								

※パスワード設定については、巻末をご覧ください。

記録媒体の容量や型番が表示されます。選択すると「情報」が表示されます。

ミラー録画 「オン」

SD カード 1 と SD カード 2 に同一録画データを書き込みます。有寿命媒体であり SD カードの万一のクラッシュに備える録画方式です。

ミラー録画 「オフ」

2 枚の SD カードに連続して録画データを書き込みます。
2 枚の SD カードの総容量をフルに使用することができます。

※E-SATA HDD と、SD- カード 1、SD カード 2 を記録媒体に使用した場合は、ミラー録画「オン」のモードとなります。
※ミラー録画「オン」で SD カードを使用する場合は、同じ容量の SD カードをご使用ください。

フォーマット手順

※録画中でもフォーマットは可能です。設定内容も変わりません。
※保存データは全て消去されます。終了するまで SD カードに触れないでください。
※記録媒体の容量によっては、完了までに数分かかります。

①フォーマットしたい記録媒体の「フォーマット」を選択します。

②「決定」します。

メッセージダイアログ

×

この SD-CARD1 をフォーマットしますか？

2

決定

戻る

③自動で録画を停止しています。

メッセージダイアログ

×

録画中止

④フォーマットを開始します。

メッセージダイアログ

×

しばらくお待ちください。

少しお待ちください...

⑤「決定」を選択しフォーマットを終了します。

メッセージダイアログ

×

フォーマットが完了しました。

5

決定

「デバイス」を選ぶと下記のような HDD 等の情報が表示されます。

情報

×

Type: SATA

System: Linux

Ddevice: /dev/sda

Vendor = ATA

Modor = ST1000DM03-1ER1

Size = 931 (GB)

Partitions:

sda1 = 920 (GB)

sda2 = 511 (GB)

sda3 = 10 (GB)

STATUS = ACTIVE

S/N: S4Y1PLAF

「内容確認」を選ぶと下記のような録画ファイルリストが表示され、使用中のデータ量や 1 ファイル毎のデータ量などを確認できます。

ファイルのリスト (0/29 (GB))

×

NO	FILE-NAME	SEC	SIZE
[1]	20170209_210000_nFin.PS	300	100 (MB)
[2]	20170209_210500_nFin.PS	300	113 (MB)
[3]	20170209_211000_nFin.PS	300	100 (MB)
[4]	20170209_211500_nFin.PS	300	105 (MB)
[5]	20170209_212000_nFin.PS	300	106 (MB)
:			

前へ

次へ

最初へ

最後へ

5. 1. 5. デバイス管理

5. 1. 5. 2. HDD スマート

HDD の温度の管理をします。E-SATA HDD ケースの接続によって、SMART 情報が取得できない場合があります。

基本設定

デバイス管理

画面設定

カメラ

録画

イベント

デバイス管理

ネットワーク

システム

終了

HDD フォーマット

HDD スマート

E-SATA

未接続の場合、非表示です。

スマート

オフ

警告温度

60

C

検査周期

10 分

検査時刻

00

時 (0-23)

アラーム

1

ブザー

オフ

温度検査

SMART 情報

ない

決定

戻る

E - S A T A : E-SATA(HDD) の現在の温度を表示しています。
: ※E-SATA HDD を HDD ケースに収納している場合は、無効となります。(0℃と表示します。)

ス マ ー ト : E-SATA(HDD) の現在の温度を表示しています。
○「オフ」
○「オン」は、設定変更ができます。
〈警告温度〉E-SATA の警告温度を「0 度～ 99 度」より設定できますが、「60 度」のままご使用ください。
〈検査周期〉「10 分」、「1 時間」、「1 日」より選択できます。
〈検査時刻〉検査周期の「1 日」を選択した場合、「0 時～ 23 時」より検査時刻を設定できます。
〈アラーム〉警告温度以上になった時に発せられるアラーム出力番号です。出力は 1 つしかないので「1」になります。
※水色はアラーム設定中、青色はアラーム未設定です。
〈ブ ザ ー〉警告温度以上になった時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。
: ※ブザーを鳴らす時は必ずアラーム 1 を水色にしてください。

温 度 検 査 : E-SATA(HDD) のみ現在の温度を調べることができます。表示温度と同じ場合は何のアクションもありません。

S M R A T 情 報 HDD の SMART 情報を確認します。
「ない」…何も確認しません。
「E-SATA」…デバイスを選択すると、ハードディスクの状態が表示されます。(下表参照)

※上記全ての設定後「決定 ○」を選択しても「お待ちください…」は表示されませんが、設定されています。

>>>SMART Result : GOOD (Ver:0010h)

	ID	CURRENT (現在値)	WORST (最悪値)	RAW	
01	Raw read error rate	200	200	0	リードエラーレート
03	Spinup time	091	178	3450	スピニング時間
04	Start/Stop count	100	100	9	スタート / ストップ回数
05	Reallocated sector count	200	200	0	代替処理済のセクタ数
07	Seek error rate	200	200	0	シークエラーレート
09	Power-on hours count	100	100	355	使用時間
0A	Spinup retry count	100	253	0	スピニング再試行回数
0B	Calibration retry count	100	253	0	
0C	Power cycle count	100	100	9	電源投入回数
C0	Power-off retract count	200	200	6	電源断による磁気ヘッド退避回数
C1	Load/Unload cycle count	200	200	3	ロード / アンロードサイクル回数
C2	HDA temperature	114	106	33	温度
C4	Reallocation count	200	200	0	不良セクタから代替セクタへのチェック回数
C5	Curent pending sector count	200	200	0	代替処理保留中のセクタ数
C6	Uncorrectable sector count	100	253	0	回復不可能セクタ数
C7	UDMA CRC error rate	200	200	0	UltraDMA CRC エラー数
C8	Write error rate	100	253	0	書き込みエラー発生率

※「05」の RAW 数値が増えた時は、注意が必要です。「C5」、「C6」の RAW 数値が現れた時は、正常に動作しない場合があります。
※上表項目は HDD によって変わるため一例となります。また上表の数値は参考数値です。
※上表の画面を閉じて、最初の画面に戻る時は、「SMART 情報」を「ない」にしてください。

5. 1. 6. ネットワーク ネットワークによる遠隔監視や、LAN 内接続について設定します。詳しくは別紙をご覧ください。
5. 1. 6. 1. 設定

基本設定 ネットワーク	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
▶ 設定 DDNS サブストリーミング QR コード	タイプ DHCP IP アドレス 000.000.000.000 ゲートウェイ 000.000.000.000 ネットマスク 000.000.000.000 MAC アドレス 00:0E:B5:0X:XX:XX ☒ DNS SERVER AUTO DNS SERVER DNS SERVER(2ND) クライアントポート 7621 WEB ポート 7622 バンド幅 UNLIMITED UPNP ☒ 使用する ☐ 定期更新 UPNP 状態 ----- ストリーミング方法 サブ (JPEG) ☒ 録画
	AUTO Port Forwarding List 決定 ☐ 戻る ✕

タイプ: 「STATIC」、「DHCP」よりネットワークのタイプを選択してください。

○「STATIC」- お使いのネットワーク環境をチェックして、IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスクを手動で入力します。

○「DHCP」- 本機は自動的に IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスクを取得します。

IP アドレス: 「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力してください。

ゲートウェイ: 「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力してください。

ネットマスク: 「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力してください。

MAC アドレス: 本機の MAC アドレスです。

☒ DNS SERVER AUTO: DNS サーバーを自動で選択します。(通常は AUTO)

DNS SERVER: ルーターなどの DNS アドレスの払い出し機能を使用しない場合に入力してください。

DNS SERVER(2ND): ルーターなどの DNS アドレスの払い出し機能を使用しない場合に入力してください。

クライアントポート: NetClient、ProEye2 で使用するポートです。

WEB ポート: Web ビューアやリモート設定で使用するポートです。

バンド幅: 「UNLIMITED/64KBPS/128KBPS/256KBPS/512KBPS/1MBPS/2MBPS/4MBPS/10MBPS」の中より、ネットワークに適した速度を選択してください。

UPNP: ユニバーサルプラグ&プレイ .UPNP を使用する場合はチェックボックスにチェックを入れます。

UPNP 状態: UPNP の状態を表示します。(例: ポートフォワーディング OFF/ ポートフォワーディング NotOK)

ストリーミング方法: ネットワーク経由のライブ映像の圧縮方式を選択します。「メイン (H.264)」より設定します。

5.1.6. ネットワーク

5.1.6.2. DDNS

基本設定	ネットワーク	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了			
設定	DDNS	サブストリーミング	QRコード	WiFiホスト	サーバー	サーバー URL	ユーザー ID	パスワード	グループ ID	ホスト名	状態	
					オフ						DDNS OFF	
					警告！不正アクセス対策のため 基本設定＞システム＞使用者で 使用者パスワードの変更をお願いします。							
					接続テスト						決定	戻る

本機専用の DDNSCCTV.COM(AUTO) の利用をお勧めします。
(本機は DDNS 接続のために DYNDNS.COM、NO-IP.COM、DDNSCCTV.COM、NSKSERVER.COM もサポートしていますが、DDNS 機能を使用するにあたりアカウントをお持ちでない場合は、「www.dyndns.com」「www.no-ip.com」「www.ddnscctv.com」「www.ddnscctv.com」のいずれかに PC でアクセスし、アカウントを作成して、ドメイン(ホスト)名を作成する必要があります。)

サーバー：○「オフ」ネットワーク設定をされない方は、このままご使用ください。
○「DYNDNS.COM」、「NO-IP.COM」、「DDNSCCTV.COM」、「DDNSCCTV.COM(AUTO)」「NSKSERVER.COM」より DDNS サーバーを選択してください。

サーバー URL：いずれかのサーバーを選択すると、自動で入力されます。

ユーザー ID：DDNS サーバーのアカウント ID が必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

パスワード：DDNS サーバーのアカウントのパスワードが必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

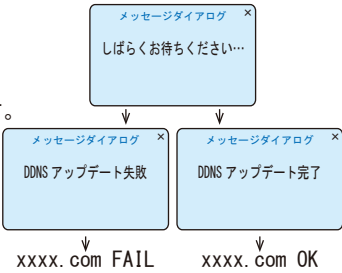
グループ ID：必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

ホスト名：DDNS サーバーで作成したドメイン(ホスト)名が必要な場合は、仮想キーボードで入力します。
※DDNS 接続に失敗した場合は、全ての情報が正しく入力されているかどうかを確認してください。(別紙参照)

状態：接続テストの結果が表示されます。(「…FAIL」、「…OK」)

接続テスト：DDNS サーバーへの接続を確認する時は、この「接続テスト」を選択します。

※ DDNS CHECK：DDNS サーバー接続情報を確認します。
サーバーを「DDNSCCTV.COM」、「DDNSCCTV.COM(AUTO)」に変更した場合表示されます。



遠隔監視の DVR 登録方法

スマートフォン・タブレットで見る場合の設定方法

- app store 又は play ストアで proeye2 と検索しインストールします。
- アプリを開き画面上の マークを押します。
Name : 任意
IP Address LAN 内で見える場合
LAN 外で見える場合
Port :
User ID : (初期 ID は admin)
Password : (初期 Password は 0000)
- すべて打ち込んだら マークを押します。
- List に上記で登録した名前が表示されますのでそれを押します。
- Edit DVR List が開くので マークを押すと映像が再生されます。
- 再生画面から戻る場合は close を押すと戻れます。 ※再生中は通信料が発生しますので長時間の視聴にはご注意ください。

※ログインパスワードを設定したい場合は マークを押して設定を開き Password を ON にして任意の英数字を打ち込んでから マークを押すと設定することができます。

パソコンで見る場合の設定方法

- 付属の CD をパソコンに入れ Net Client ソフトをインストールします。
- デスクトップ上に アイコンが表示されるのでダブルクリックで開きます。
- 管理者としてログインします。(初期 ID:admin パスワード:0000)
- マークをクリックし set up Dialog 中の DVR をクリックします。
- DVR の登録をします。
サイト名:任意
DVR 名:任意
アドレス:LAN 内で見える場合
LAN 外で見える場合
ポート No. :
ユーザー ID : (初期 ID は admin)
パスワード : (初期パスワードは 0000)
カメラチャンネル数:設置された録画機のチャンネル数
- 上記を打ち込むと追加→保存の順で押し × で設定を閉じます。
- 登録した DVR が DVR リストに表示されるので選択して マークを押します。
- 映像が再生されます。

※LAN 外から遠隔監視する場合通常のインターネット契約ではプロバイダから警告が来る場合があります。常時遠隔監視される場合はご契約プロバイダにお問い合わせください。

5.1.6. ネットワーク

5.1.6.3. サブストリーミング

基本設定 ネットワーク	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
設定 DDNS ▶サブストリーミング QRコード WiFi ホスト	CH	解像度	イベント録画 (fps)					
	1	D1 ▼	高画質 ▼ 8 ▼					
	2	D1 ▼	高画質 ▼ 8 ▼					
		D1 CIF より選択	低画質 普通画質 高画質 最高画質 より選択					
			1 2 4 8 15 30 より選択					
	全体	D1 ▼	普通画質 ▼ Max ▼					
	1/2/4/8/15/30/MAX より選択 します。※() は PAL の場合です。							
		決定 ○ 戻る ×						

ストリーミング方法がサブ (JPEG) の場合、本機は「解像度」、「画質」、「フレームレート」の異なるネットワークストリームを送信します。

ストリーミング方法がメイン (H.264) の場合、本機は録画パラメータで設定された解像度、画質、フレームレートでストリーム送信します。

5.1.6.4. QRコード

基本設定 ネットワーク	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
設定 DDNS サブストリーミング ▶QRコード WiFi ホスト								
		決定 ○ 戻る ×						

専用ソフト「Proeye2」から QR コードを読み込むことで、機器の情報がスマートフォンに自動に送られ入力の手間が省けます。

5.1.6.5. WiFi ホスト (1) ※USB ドングルを挿してすぐ再起動をしてください。(メニュー「システム」→「再起動」)

基本設定 ネットワーク	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
設定 DDNS サブストリーミング QRコード ▶WiFi ホスト	WiFi 使用	オフ ▼		オフ / オン				
	ホスト SSID	nskxxxxxx						
	ホストパスワード	*****		出荷値は「88888888」				
	RF チャンネル	9		0 ~ 13				
	SSID ステルス	オフ		オフ / オン				
		決定 ○ 戻る ×						



USB ドングル : RTL 8192CU/RTL8188CU のチップを使用しているものをご準備ください。

※LAN ポートの IP アドレスと、WiFi の IP アドレスは同一です。

暗号化 : 「WPA2PSK」

※注 ホストパスワードを変更した場合、忘れないようにしてください。

5.1.6. ネットワーク

5.1.6.5. WiFi ホスト (2) スマートフォンアプリ proeye2 で映像を確認する

※LAN ポートにネットワーク接続をしていない場合※（モニターと DVR を接続してください。）

- ①USB ドングルを USB ポートに挿す ※USB ドングルを USB ポートに挿したら、必ず本機を再起動してください。
- ②「メニュー」-「基本設定」-「システム」から「再起動」を実行
- ③「メニュー」-「基本設定」-「ネットワーク」-「設定」のタイプ、IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスクを変更
(5.1.6.1. 設定参照)

タイプ	DHCP ▼
IP アドレス	192.168.001.010 ▼
ゲートウェイ	192.168.001.001 ▼
ネットマスク	255.255.255.000 ▼
MAC アドレス	00:0E:B5:XX:XX:XX

自動で表示されない場合は、タイプを「STATIC」に変更して IP アドレス～ネットマスクまで、手動で入力してください。

スマートフォンやタブレットの「モバイルデータ通信」「モバイルネットワーク」等はオフにしてから設定を始めてください。

<iOS>

- ④端末の IP アドレスを手動で設定

例) iOS10.2.1 の場合

「設定」-「WiFi」-「nskxxxxxx」を選択

- ⑤「nskxxxxxx」の  をタップ

※パスワード確認時は、8 桁の「ホストパスワード」を入力

- ⑥「静的」を選択

IP アドレス：推奨 192.168.1.20

（端末毎に「2～255」いずれかに変更してください）

サブネットマスク：255.255.255.0

ルーター：192.168.1.1

DNS：192.168.1.1

前のページに戻る

※ホストパスワード：出荷値は「88888888」

<android>

- ④端末の IP アドレスを手動で設定

例) android6 の場合

「設定」-「WiFi」-「nskxxxxxx」を選択

- ⑤「nskxxxxxx」の  を長押し

※パスワード確認時は、8 桁の「ホストパスワード」を入力

- ⑥「ネットワークを変更」⇒「詳細設定項目」⇒「静的」を選択

IP アドレス：推奨 192.168.1.20

（端末毎に「2～255」いずれかに変更してください）

ゲートウェイ：192.168.1.1

ネットワークプレフィックス長：24

DNS：192.168.1.1

接続をタップ

- ⑦Proeye2 アプリを立ち上げて、 をタップします。

- ⑧  をタップしても自動で表示されない場合は「×」で閉じてください。手入力します。

- ⑨「Name」「IP Address」「Port」「User ID」「Password」を入力して  をタップします。

- ⑩入力した名前を選択し、 をタップして映像を確認します。

⑨

Name	任意
IP Address	192.168.1.10
Port	7621
User ID	admin
Password	admin のパスワード

5.1.7. システム

「時間」、「ユーザー」などの設定ができます。バージョンの確認やアップグレードもできます。

5.1.7.1. ビデオタイプ

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	ビデオ	NTSC ▼	「NTSC」で使用します。 ※注 「PAL」でご使用されると映らなくなる場合があります。						
決定 ○ 戻る ×									

5.1.7. システム

5.1.7.2. CONFIG ファイル管理

本機で設定した情報（設定値）を USB メモリにコピーすることができます。
また、同じ設定値を持つ複数のレコーダーを作ることができます。
全ての設定を初期化することができます。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ ▶設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	設定ファイル復元 設定ファイル保存 設定初期化	USB メモリに保存した設定値を読み込み、再起動します。 現在の設定値を USB メモリに保存します。 全ての設定を初期化します。							決定 戻る

設定ファイル復元

設定ファイル復元

デバイス

/dev/sda

ファイルリスト

config_2_00.cfg

決定

戻る

[デバイス]

USB メモリの事です。選択すると「ドライバー選択」画面に切り替り USB メモリの情報が表示されます。
※USB メモリが挿入されていない場合は、「デバイスがありません」と表示されます。

[ファイルリスト]

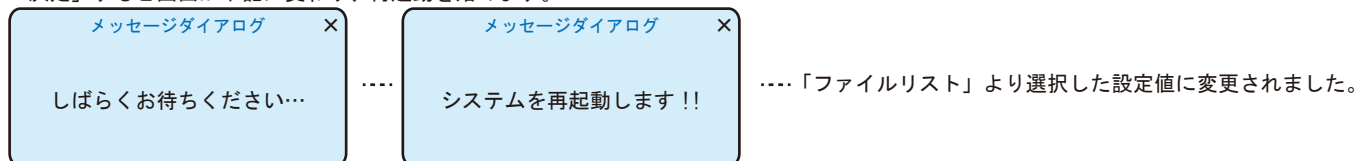
「設定値エクスポート」で作成したデータを選択します。
いくつか保存している場合は、選択すると保存データの「xxx.cfg」が表示されます。
※データが無い場合は、「ファイルがありません」と表示されます。
※USB メモリが無効の場合は、エラーメッセージが表示されます。

ドライバー選択

/dev/sdb

Type:USB
System:Win95 FAT32
Device:/dev/sdb
Vendor = SanDisk
Model = Cruzer
Size = 3 (GB)
Partitions:
sdb1 = 3 (GB)

「決定」すると画面が下記に変わり、再起動を始めます。



設定ファイル保存（現在の設定内容を使用される場合、初期化する前に設定ファイル保存を行ってください。）

設定ファイル保存

デバイス

/dev/sdc

ファイルリスト

config_2_00.cfg

決定

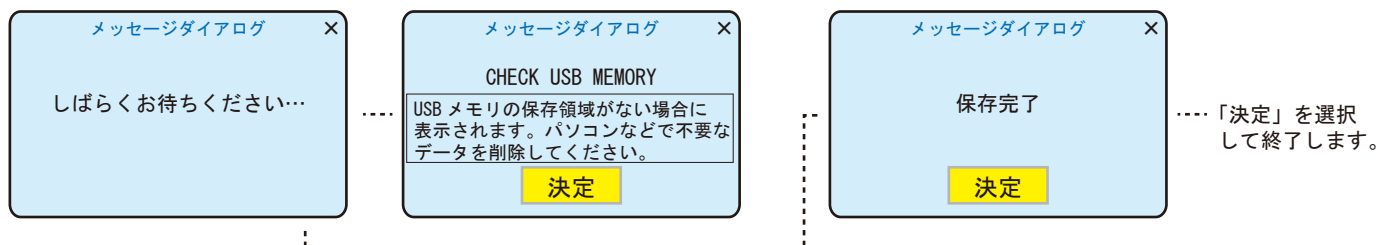
戻る

[デバイス]

USB メモリの事です。選択すると「ドライバー選択」画面に切り替り USB メモリの情報が表示されます。
※USB メモリが挿入されていない場合は、「デバイスがありません」と表示されます。

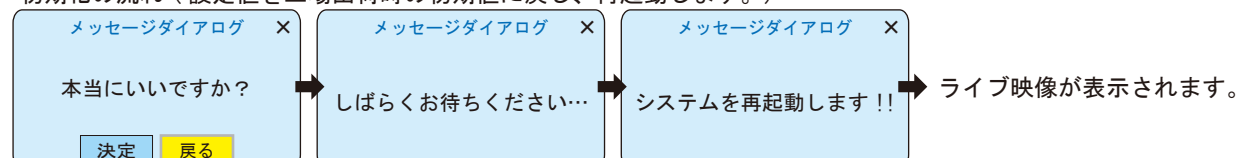
[ファイルリスト]

ファイル名を自分で設定できます。仮想キーボードで .cfg の前を変更します。
(必ず最後が「.cfg」になるように名前を付けてください。)
※ファイルリストには必ず「xxx.cfg」が表示されます。既に同じ名前で作成している場合、名前を変更しないとこのまま書きされてしまいます。



設定初期化

初期化の流れ（設定値を工場出荷時の初期値に戻し、再起動します。）



5.1.7. システム

5.1.7.3. 時刻管理

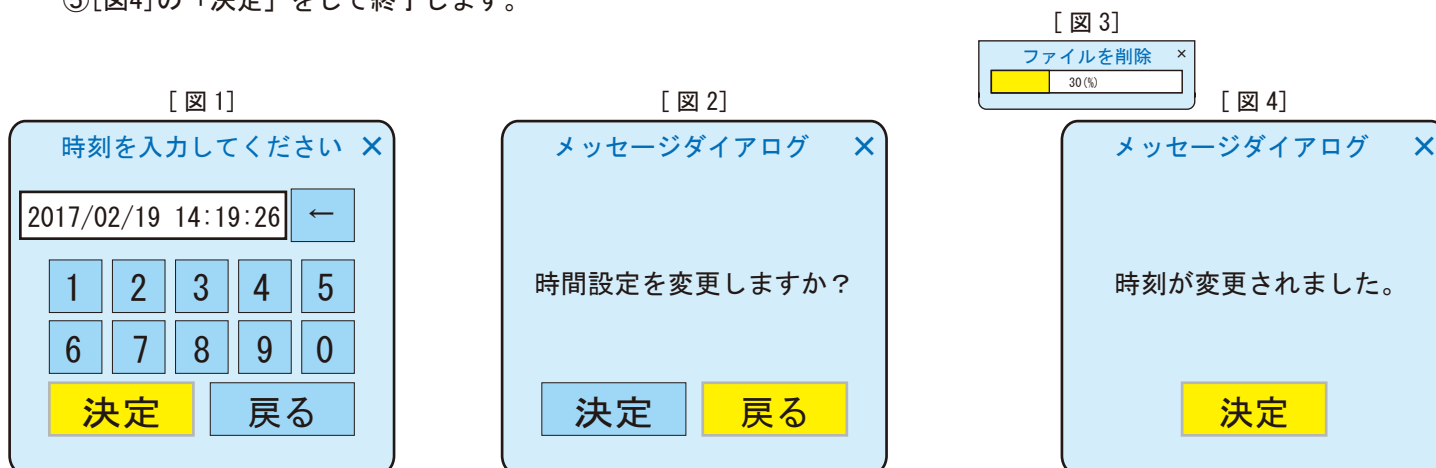
基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 ▶時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	現在時刻 2017/02/19 14:19:26 ※AM/PM 表示の場合 02:19:26PM 日付表示タイプ 年 / 月 / 日 ←「月 / 日 / 年」、「日 / 月 / 年」の3種類から選べます。 時刻表示タイプ 24 時間 ←24 時間表示、もしくは AM/PM 表示より選択します。 タイムゾーン +09:00 Osaka, Sapporo, Tokyo ←このままご使用ください。 時刻同期 オフ ←「オフ」もしくは、「SNTP」、「GPS」より、同期するタイムサーバーを選択します。 サーバー IP ntp.nict.jp テスト ←SNTP の時テストできます。								
時刻変更 決定 ○ 戻る ×									

◎ 手動での時刻変更は、時刻同期が「オフ」の時に変更できます。※ネットクライアント等からの修正はできません。

- ①時刻同期を「オフ」にしてください。
- ②「時刻変更」を選択し実行してください。
- ③下記[図1]仮想テンキーが表示されます。現在の時刻より10秒程多めにを入力して「決定」してください。
- ④直ぐ下記[図2]が出ますので、もう一度「決定」を押してください。

※時報などを利用して合わせる場合、[図2]の「決定」をする時に、2秒程早めに[決定]を押すと合いやすいです。
同じ時間ができないように、一旦時刻ファイルを削除する場合[図3]もあるため、さらに数秒遅れて設定されます。

⑤[図4]の「決定」をして終了します。



※本機内蔵のクロックは、水晶発振子を使用しているため、時間経過とともに時計のくずれが生じます。従って、手動での定期的な時計合わせを行っていただくか、時刻同期で「GPS」もしくは「SNTP」を選択して下記の方法をご利用ください。

◎ 「GPS」利用の時刻表示は、オプションのGPSユニットが必要です。(インターネット環境は不要です。)

- ①GPSユニットをGPSポートに差し込んでください。画面にGPSのアイコン(下図参照)が表示されます。
※GPSユニットは、GPSポートに確実に奥まで挿入してください。
※時刻が合わない時は、一度時刻同期を「オフ」にして決定し、再度「GPS」を設定し直してください。
※リセット後は、時刻同期をGPSに再設定してください。
※GPSが受信状態になるまで数分間時間を要する場合があります。
※ネットクライアント等からの修正はできません。



◎ 「SNTP」利用の時刻表示は、ネットワークの設定が必要です。

接続されていない場合は、タイムサーバー同期機能は無効になります。

- ①タイムサーバーのIPアドレスまたはドメイン名を仮想キーボードより入力してください。

例) ntp.nict.jp

- ②タイムサーバーとの接続がOKであるかどうか確認するには「テスト」を実行してください。

- ③本機は1時間毎にタイムサーバーにアクセスし、正しい時刻をチェックします。

※ネットワーク設定に関する詳細は、別紙をご覧ください。

5.1.7. システム

5.1.7.4. システム ID/ キーボード リモコンの音を止めたり、入力、操作機器について設定します。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 ▶システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	システム ID 00 キートーン オン	決定 ○ 戻る ×							

シ ス テ ム I D: 本機に登録したい番号を「00～99」より入力してください。
 キ ー ト ー ン: ○「オン」—リモコンを押したときに「ピッ!」と、ピープ音が鳴ります。
 ○「オフ」—リモコンを押したときに、音が鳴らなくなります。

＜システム ID のセットアップ方法＞

システム ID は、ユーザーが1台のリモコンで複数のシステム (DVR) を操作する時に使用されます。
 システム ID は、システム ID が「01～99」の場合、画面右上にリモコンのアイコンとそのシステム ID の数字 (01～99) で表示されます。
 リモコンの DVR-ID ボタンを使用して、「リモコンの DVR-ID」と「本機のシステム ID」を一致させることができます。
 システム ID が「00」の場合、システム ID は画面右上には表示されず、システム (DVR) はどの数値 (DVR-ID) のリモコンでもキーを受け付けます。
 また、リモコンの DVR-ID を「00」に設定した場合もリモコンの操作は可能です。(ただしどちらも複数台あるなどの DVR にも反応します。)
 画面右上のアイコンの数値 (システム ID) の色が白色の場合、システムはリモコンの数値 (DVR-ID) と一致しており、キー入力を受け付けます。
 システム ID とリモコンの数値 (DVR-ID) が一致していない場合、画面右上のアイコンの数値 (システム ID) の色が赤になり、システムはリモコンの数値 (DVR-ID) と一致しないため、リモコンのキー入力を受け付けません。(ピープ音が鳴らなくなります。)

リモコンでシステム ID と一致させる方法 (例: 本機のシステム ID を「15(例)」に設定した場合)

※以前にリモコンの [DVR-ID] ボタンを設定していても、本機のメニューの中の「システム ID」を「00」以外に変更すると、リモコンの [DVR-ID] ボタンは無効になり、リモコン操作が不可能になります。リモコン操作を可能にするには、下記の①～③を実行します。

- ①リモコンを本機に向けて、[DVR-ID] ボタンを押します。(短いピープ音が2回鳴ります。)
- ②次に、本機メニューより設定済の「システム ID」と同じ二桁の数字「15(例)」をリモコンボタンで押します。
- ③これで本機とリモコンの ID が一致しました。

※数字ボタンを間違えて押した場合、画面右上のシステム ID「15(例)」の数字が赤色に変わり、リモコン操作が出来なくなります。
 その場合でも、リモコンの [DVR-ID] のボタンは押せるので、もう一度①に戻り、正しいシステム ID「15(例)」を入力してください。



本機に向けて
ここを押します



赤色の数字が表示されている場合、
リモコンの DVR-ID と本機のシステム ID が一致していません。
(この数字は設定済の本機のシステム ID になります。)



白色の数字が表示されている場合、
リモコンの DVR-ID と本機のシステム ID は一致しています。
(システム ID を設定した直後は、違っていても白色で表示されます。)

複数の DVR を1台のリモコンで操作する場合、各 DVR に違う ID を付け、その DVR を操作する時にリモコンの「DVR-ID」ボタンを押した後、その DVR の ID (数字) を押します。
 また別の DVR を操作する時は、もう一度リモコンの「DVR-ID」ボタンを押した後に、別の DVR の ID (数字) を押します。

5.1.7. システム

5.1.7.5. 使用者

2つの固定ユーザー [ADMIN/NETUSER] があります。これらの名前とアクセス権限を変更することはできません。
さらに20ユーザーまで作成し、各ユーザーに異なるアクセス権限を与えることができます。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード ▶ 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	使用者 ADMIN 使用者名 ADMIN パスワード **** 設定権限 ☒ DVR 操作権限 録画 再生 バックアップ PTZ ネットワーク ☒ 映像可能 CH (DVR) 1 2 映像可能 CH (NET) 1 2 スタートログイン オフ ADMIN 自動ログアウト オフ 05 (分) 映像表示選択 オフ 決定 戻る								

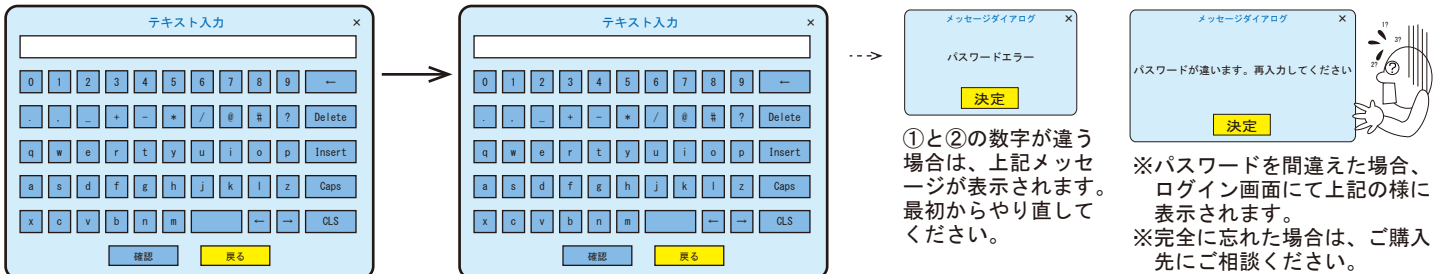
使用者 : ADMIN、NETUSER、USER1、USER2、USER3 ~ USER20 より選択できます。

使用者名 : USER1 ~ USER20 は、使用者の名前を仮想キーボードで付けることができます。

パスワード : 各使用者の初期パスワードは「0000」に設定されています。新しい使用者を作成する時は、固定ユーザーも「0000」以外の新しいパスワードを作成しなければ、固定ユーザーの権限は保てません。パスワードは1桁~16桁まで設定できます。

※忘れてしまった場合はログインできなくなりますので、必ず控えてください。

※NETUSERを選択した場合「0000」では使用できません。パスワードを新規登録してください。



設定権限 : 基本設定メニューの設定権限のある使用者のみチェックを入れます。

DVR 操作権限 : 「録画」、「再生」、「バックアップ」、「PTZ」の中で、固定ユーザー以外の使用者に操作権限のあるものを選択します。

録画	再生	バックアップ	PTZ	権限無し (青色に ×)
録画	再生	バックアップ	PTZ	権限有り (水色 × 無)

ネットワーク : ネットワーク (ネットクライアント、モバイルなど) を介して本機にアクセスする権限のある使用者のみチェックを入れます。

映像可能 CH (DVR) : } 各使用者に特定のチャンネルを見ることができる権限を設定できます。(モニター「オン」時のみ設定可能)

映像可能 CH (NET) : } 権限無し (青色に ×)

1	2	権限無し (青色に ×)
1	2	権限有り (水色 × 無)

スタートログイン : 「オン」必ずログインが必要です。(パスワードを忘れた場合は操作できません。)

「オフ」本機の電源を入れた直後のスタート時は、ログインが不要になります。

自動ログアウト : 「オン」自動で (01 ~ 99) 分後にログアウトするように設定します。※スタートログインも必ずオンに設定してください。

「オフ」自動ログアウトをしません。

映像表示選択 : 「オフ」常にカメラの映像を表示します。

「オン」「DVR COVERT CH」、「NET. COVERT CH」の設定ができるようになります。

※ログアウト中は、モニター表示をしません。(SPOT の設定などによっては、画面が真っ黒になる場合があります。)

5.1.7. システム

5.1.7.6. アップグレード

ソフトウェアのバージョン情報を確認することができます。そしてファームウェアをアップグレードすることができます。（設定はそのまま、変わりません。）

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ	Bootloader	LowN_AH2-1.3							
設定ファイル管理	Kernel	3.10.0							
時刻管理	APP.Version	v1_2_0-171113							
システム ID/ キーボード	UI	6.20.50							
使用者	DB	2.17.0							
▶ アップグレード	Recorder	1.6.37							
再起動	Player	1.7.21							
システム電源オフ	Network	1.14.45							

現在の機種のバージョン
(バージョンによって数字は変わります。)

2 アップグレード ×

USB アップグレード
ネットワークアップグレード

1 アップグレード

決定 ○ 戻る ×

＜アップグレード＞

USB アップグレード

①USB メモリスティックに提供されたファームウェアのファイルをコピーしてください。

②USB ポートにファームウェアをコピーした USB メモリを挿入してください。

③①の「アップグレード」を選択します。

④②より「USB アップグレード」を選択します。

⑤③が表示されるので、ファイル名より最新のファイルを選択し「決定」します。※「戻る」で1つ前に戻ります。

3 USB アップグレード ×

サーバー IP /dev/sdb

ファイル名 fw-hio4-Low_ivs-v1_0_0-150723.tar.gz ▼

決定 戻る

メッセージダイアログ ×

しばらくお待ちください...

⑥アップグレードは数分かかる場合があります。アップグレードが終了すると、本機は自動的に再起動します。

ネットワークアップグレード

①①の「アップグレード」を選択します。

②②より「ネットワークアップグレード」を選択します。

③③のサーバーの IP アドレスとファイル名が正しいかを確認してください。情報が間違っている場合は、仮想キーボードを使用して、正しい IP アドレスとファイル名を入力し「決定」してください。

3 ネットワークアップグレード ×

サーバー IP

ファイル名

決定 戻る

④アップグレードは数分かかる場合があります。アップグレードが終了すると、本機は自動的に再起動します。

＜アップグレードの流れ＞

※アップグレードは、しばらく時間がかかります。
ブザー音とともに立ち上がり、ログイン画面が表示されます。
(下図はイメージ図です。)

メッセージダイアログ ×

しばらくお待ちください...

Software upgrade

During software upgrade.
Please don't disconnect the USB from DVR.

Erase BASE Image...
[056%]

Please... Don't POWER OFF.

ログイン ×

ログイン ID ADMIN ▼

パスワード

ログイン

※絶対に USB を抜かないでください。
※絶対に電源を切らないでください。

※この後ライブ映像や、黒い画面などが、しばらく表示されますが、そのままお待ちください。

※USB メモリが正しく挿入されていない場合

USB アップグレード ×

サーバー IP デバイスがありません。

ファイル名 ファイルがありません。

決定 戻る

※アップグレードのファイル名が違う場合

メッセージダイアログ ×

Model NO, CH don't match with DVR!

決定

上図のメッセージが表示された場合は、アップグレードデータをご確認ください。

5.1.7. システム

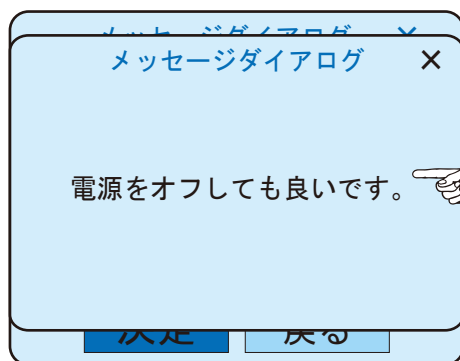
5.1.7.7. 再起動 再起動をします。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード ▶再起動 システム電源オフ	メッセージダイアログ システムを再起動します！！ ① 決定 戻る 「再起動」にカーソルを移動し、ENTER ボタンを押すと、「システムを再起動します！！」のメッセージが表示されます。再起動する場合は、決定（確認）を選択し、ENTER ボタンを押します。再起動が始まります。しばらくお待ちください。 決定 戻る								

5.1.7.8. システム電源オフ

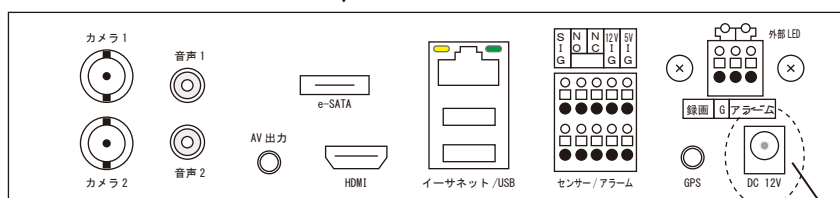
本機の電源を切ることができます。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 ▶システム電源オフ	メッセージダイアログ システムを終了しますか？ ① 決定 戻る 注意) 一度「システムを終了しますか？」の時に「決定」せず「戻る」を選択すると、次に「システム電源 OFF」を選択しても左図は表示されません。この場合は一旦縦軸の別の項目（例えば「アップグレード」等）を選択した後、もう一度縦軸の「システム電源 OFF」を選択してください。								
	①決定します。 決定 戻る								



このメッセージが出るまで、絶対に電源を抜かないでください。

②上記のメッセージが表示されたら、本機裏側より、電源ケーブルを抜いてください。



② 電源は、ここから抜きます。

③次にコンセントから AC アダプターを抜いてください。
これで本体を移動することができます。

※再び電源を入れなければ「リモコン / マウス」操作はできません。

5.2. 映像検索



本機に記録済 SD カードを挿入（または、SATA-HDD を接続）した状態で、映像検索→再生を行います。
カレンダー / 時間バーを使用した時間による検索および、イベントログを使用したイベント検索ができます。
リモコンの「Search」ボタンでも表示できます。（P13 参照）

5.2.1. 検索

5.2.1.1. 時間検索

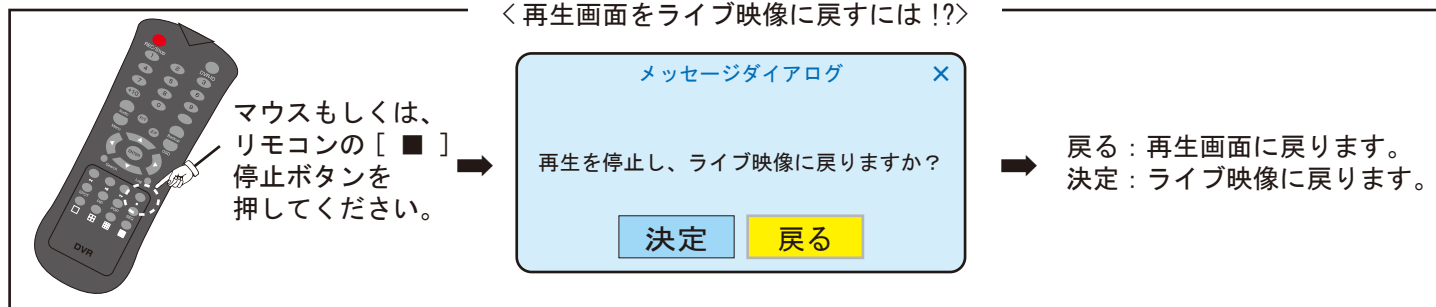
再生したい「年月日時分」「CH」を選択して再生します。

映像検索	検索
	検索 終了
▶ 時間検索 イベント検索 パノラマ ブックマーク バックアップ	時間検索 2017/01/05 23:58:05 最初の録画へ 最後の録画へ 日付 2017/03 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 時間 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 分 0 10 20 30 40 50 59 全体 CH1 CH2 PREVIEW OK 終了

＜再生手順＞ ※青色が再生可能な「年月日時分」になります。黄色はカーソルの位置を示します。

- ①カレンダーより再生したい「年月」を選択します。（現在でよろしければ②へ進みます。）
表示中の「年月」より過去に戻る場合は、「◀」を選択します。未来へ進む場合は、「▶」を選択します。
選択中の記号が黄色になったところで、リモコンの [ENTER] を押すと「年月」が変わります。
※「◀」を選択した場合は、最古の日付へ飛び、「▶」を選択した場合は、最新の日付まで飛びます。
 - ②次に日付を選択します。数字が黄色になったところで、リモコンの [ENTER] を押します。（青色が水色に変わります。）
 - ③日付を決定すると、選択中の日付の再生可能「時間」が、水色（その日の最古映像）と青色で表示されます。
希望の「時間」が黄色になったところで、リモコンの [ENTER] を押します。（青色が水色に変わります。）
 - ④時間を決定すると、選択中の時間の再生可能「分」が、水色（その時間の最古映像）と青色で表示されます。
希望の「分」が黄色になったところで、リモコンの [ENTER] を押します。
※「分」の設定は、全チャンネルの再生が可能な「全体」と、単チャンネルの再生が可能な「CH」単位で選択ができます。
例えば「CH2」の希望の「分」を選択すると、右上のプレビュー画面で映像を確認することができます。
- 注）以前に映像検索をしていると、カーソルの位置が上記説明の通りにはならない場合があります。
- ⑤「OK ○」を選択し、リモコンの [ENTER] を押します。（「終了 ×」を選ぶとライブ映像に戻ります。）
 - ⑥再生映像が表示されます。全体を選択した場合、録画されていない CH 画面も表示されます。
※静止画面が表示されることもありますが、故障でありません。もう一度設定し直してください。
 - ⑦もう一度設定し直す時は、リモコンの [Search] を押します。（マウスの場合 ）時間検索画面に戻ります。

＜再生画面をライブ映像に戻すには !?＞



5.2.1. 検索

5.2.1.2. イベント検索

「モーション録画」、「センサー録画」、「ビデオロス」を一発検索することができます。

The screenshot shows the '映像検索' (Video Search) screen. On the left is a sidebar with '時間検索' (Time Search), 'イベント検索' (Event Search), 'パノラマ' (Panorama), 'ブックマーク' (Bookmark), and 'バックアップ' (Backup). The main area has a '検索' (Search) button circled in red, followed by '終了' (End). Below this are input fields for '日付' (Date) with value '2017/02/28' (callout 1), '時間' (Time) with values '00:00:00' and '23:59:59' (callout 2), 'CH' (Channel) with buttons '全体' (All), '1', and '2' (callout 3), and 'イベント' (Event) with buttons 'モーション' (Motion), 'センサー' (Sensor), and 'ビデオロス' (Video Loss) (callout 4). A '検索' (Search) button is circled in blue (callout 5). Below these is a table of results (callout 6):

番号	日付	時間	イベント
0	2017/02/28	17:48:00	MOTION CH1
1	2017/02/28	17:49:43	MOTION CH1
2	2017/02/28	17:58:34	MOTION CH1

At the bottom are navigation buttons: '前へ' (Previous), '次へ' (Next), '最初へ' (First), and '最後へ' (Last) (callout 7). At the very bottom are 'OK' and '終了' (End) buttons. Two inset windows are shown: '仮想テンキー' (Virtual Keypad) for date/time input and 'イベントがなかった場合' (If no event was found) with a message '該当するイベントがありません。' (No corresponding event found).

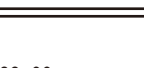
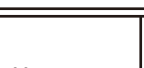
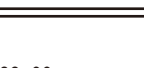
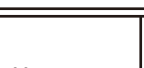
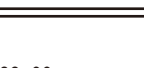
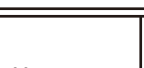
＜イベント検索手順＞ ※青色が再生可能な「年月日時分」になります。黄色はカーソルの位置を示します。

- ①検索したい「日付」を仮想テンキーより入力します。（現状でよろしければ②へ進みます。）
 - ②検索したい「時間」を仮想テンキーより入力します。（現状でよろしければ③へ進みます。）
 - ③検索したい「CH」（カメラ）を「全体」もしくは、「1、2」より選択（複数選択可能）します。
（選択後は水色になります。青色でしたら選択されていません。）
 - ④検索したい「イベント」を「モーション、センサー、ビデオロス」より選択（複数選択可能）します。
 - ⑤「検索」で決定します。
 - ⑥白い枠の中に、検索した「日時」「時間」「イベント」「CH」が表示されます。再生したい「日時」を選び決定すると再生画面になります。
（分割表示か、フルチャンネルかは、「基本設定→画面設定→OSD表示→基本モード」の設定画面に準じます。）
- ※注 リモコンの [▶/◀] ボタンでページ送りは可能ですが、リモコンの [▲/▼] ボタンでの上下移動はできません。
「日時」を選択する場合は、マウスをお使いください。
- ⑦⑥の画面が白い枠いっぱいに表示されている場合は、ページ送りができます。
- 前へ：1つ前のページへ戻ります。
 - 次へ：次のページへ進みます。
 - 最初へ：検索結果の中で、最も古い日時のページへ飛びます。
 - 最後へ：検索結果の中で、最も新しい日時のページへ飛びます。
- ⑧再生画面の停止方法に従ってライブ映像に戻ります。
※ビデオロス検索で選択し、再生した場合、画面は黒くなります。

5.2.1. 検索

5.2.1.3. パノラマ

一度に 8 枚の画像を 1 秒～ 1 時間単位毎に表示することができ、探す手間が短縮ができます。

映像検索	検索	検索 終了												
時間検索 イベント検索 ▶ パノラマ ブックマーク バックアップ	CH 時間検索 インターバル選択	CH1 ▼ ① 2017/02/28 18:32:00 ② 1Sec. ▼ VIEW 実行 ③												
<table border="1"><tbody><tr><td> 2017/02/28 18:32:00</td><td> 2017/02/28 18:33:00</td><td> 2017/02/28 18:34:00</td></tr><tr><td> 2017/02/28 18:35:00</td><td> 2017/02/28 18:36:00</td><td> 2017/02/28 18:37:00</td></tr><tr><td colspan="3">例) 1 分間隔で表示中。映像が無い場合は、「No Video」と表示されます。</td></tr><tr><td> 2017/02/28 18:38:00</td><td> 2017/02/28 18:39:00</td><td></td></tr></tbody></table>			 2017/02/28 18:32:00	 2017/02/28 18:33:00	 2017/02/28 18:34:00	 2017/02/28 18:35:00	 2017/02/28 18:36:00	 2017/02/28 18:37:00	例) 1 分間隔で表示中。映像が無い場合は、「No Video」と表示されます。			 2017/02/28 18:38:00	 2017/02/28 18:39:00	
 2017/02/28 18:32:00	 2017/02/28 18:33:00	 2017/02/28 18:34:00												
 2017/02/28 18:35:00	 2017/02/28 18:36:00	 2017/02/28 18:37:00												
例) 1 分間隔で表示中。映像が無い場合は、「No Video」と表示されます。														
 2017/02/28 18:38:00	 2017/02/28 18:39:00													
④ ◀ 前へ 次へ ▶ OK ○ 終了 ×														

＜パノラマ検索手順＞ ※黄色はカーソルの位置を示します。

①検索したい「CH」を選択します。（分割表示はできません。）

②検索したい「時間」を仮想テンキーより入力します。（現状でよろしければ③へ進みます。）

③「インターバル選択」より、8 枚の画像を映す時間差を選択し、「実行」します。

「1Sec.」:「1 秒毎」の画像が順番に表示されます。

「10Sec.」:「10 秒毎」の画像が順番に表示されます。

「1Min.」:「1 分毎」の画像が順番に表示されます。

「10Min.」:「10 分毎」の画像が順番に表示されます。

「1Hour.」:「1 時間毎」の画像が順番に表示されます。

④「前へ」を選択すると現在表示中の前の画像に変わります。（上図の例の場合、18 時 24 分～ 31 分の画像になります。）

「次へ」を選択すると現在表示中の前の画像に変わります。（次頁は、18 時 40 分～ 47 分の画像になります。）

⑤画像を選択すると白い枠がオレンジの枠に変わり、「OK ○」で決定すると、その時間が再生されます。

※一番古い画像以外の画像をダブルクリックもしくは、リモコンの [Enter] を 2 回押すと、「しばらくお待ちください…」の後、設定中のインターバルの時間分だけ全ての画像が進みます。

※一番古い画像をダブルクリックもしくは、リモコンの [Enter] を 2 回押すと、「しばらくお待ちください…」の後、設定中のインターバルの時間が一つ前に戻ります。（「1 秒毎」に設定中の場合は、何も変わりません。）

5.2.1. 検索

5.2.1.4. ブックマーク

再生中にブックマークした画像のタイトルを表示します。

映像検索	検索	検索	終了
時間検索 イベント検索 パノラマ ▶ブックマーク バックアップ	1 1 2017/01/30 08:23:26 - 2017/01/30 08:23:35 2 2017/01/30 09:03:54 - 2017/01/30 09:03:54 3 4 ※ブックマークは 10 ケまで可能です。 5 リストは「古い」→「新しい」順です。 6 (リストがいっぱいになった場合は、 7 ブックマークした順番に関係なく、 8 古いものは上書きされていきます。) 9 10 全体 全体 PREVIEW ※③でCH設定をし、②で決定するとプレビュー画面が表示されます。 全体 全体 OK 終了		

〈ブックマーク〉 ※黄色はカーソルの位置を示します。

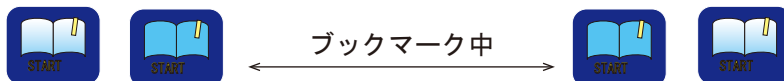
- ①①のリストより操作したい「日時」を確認します。
- ②再生する映像のチャンネル、③をプルダウンして選択します。(単画面でブックマークしても全体表示が可能です。)
- ③②で、「全体」に設定した場合、②を選択し決定すると再生画面になります。
②で、「各 CH」を設定した場合、②を選択し決定すると、右上にプレビュー画面が表示されます。「OK ○」を選択し決定すると再生します。
- ④バックアップします。④のアイコンを選択して水色に変え、「OK ○」を選択し決定すると、「バックアップ」ダイアログボックスに画面に切り替わります。
- ⑤ブックマークリストから削除します。⑤のアイコンを選択して水色に変え、「OK ○」を選択し決定すると削除されます。

ブックマークリストの作成方法

再生中に開始映像の場所で  を押します。

終了映像の場所でもう一度  を押します。

1 つのブックマークが完成しました。

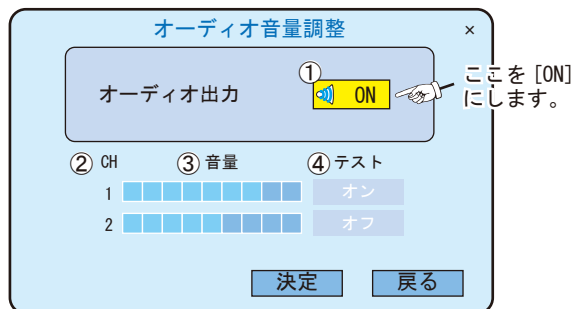


5.2.1.5. バックアップ

「5.5. バックアップ」を参照ください。

音量設定

リモコンの [Audio] ボタンもしくは、メニューアイコンの「音量設定」を選択します。



- ライブ中に音声を出力する場合は、メニュー [音量設定] の「オーディオ出力」を必ず [ON] にして、決定をします。
(音声を確認するには、単画面にしてください。)

基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン カラー	CH 1 2	カメラ名 CAM01 CAM02	映像表示有無 映像表示 映像表示 映像表示 映像非表示 より選択	音声 CH-01 CH-02 <NONE> CH-01 CH-02 より選択	カメラの使用 オン オン オン オフ より選択	※2CH_DVR の音声入力 は 2CH ※() は [音声入力] の差込口の名前になります。			

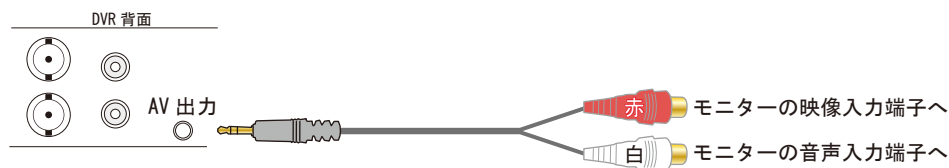
5.4. スポット



数台でモニタリングする場合、再生映像やメニュー設定を表示させたくないモニターに設定する機能です。

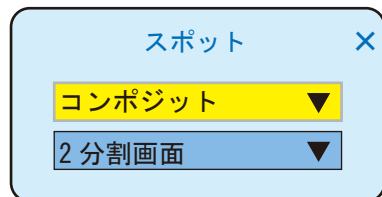
リモコンの [SPOT] ボタンか、メニューアイコンの「スポット」を選択します。

本機のAV出力端子に付属のAVコードを接続し、ピンコードを使用して、モニターの映像入力端子/音声入力端子に接続します。

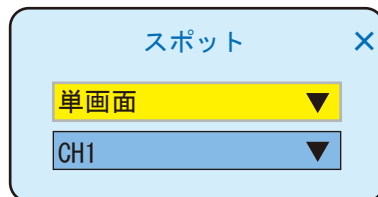


※RCAのみでモニターと接続されている場合は、必ずコンポジットでご使用ください。

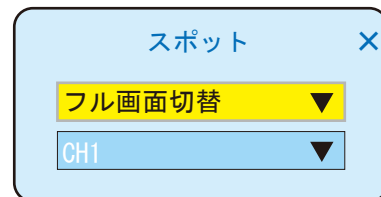
[Enter]でプルダウンメニュー「単画面/フル画面切替/コンポジット」を表示をします。



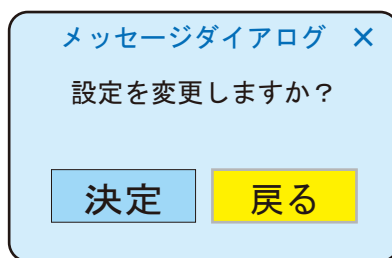
メイン出力と同様の表示
となります (BNC 出力)



CH1/CH2 の選択可



シーケンシャルモード時、
単画面で交互に切り替ります。

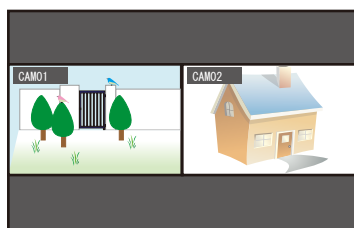


設定を反映させる場合は、[Menu] ボタン
か右クリックして、設定変更画面 (下図)
を表示し、「決定」します。

- ・単画面は、プルダウンより設定した1つのチャンネルの画像のみ BNC 出力での表示が可能になります。
- ・フル画面切替は、メニュー「基本設定」→「画面設定」→「シーケンシャル」→「スポット画面切替」での設定済の内容が反映され、設定時間毎に画面が切り替わります。
- ・コンポジットは、HDMI や VGA で接続中の状態とほぼ同じ様に操作できる設定になります。

※BNC 出力中に誤ってリモコンの [SPOT] ボタンを押し、コンポジット以外に切り替えてしまうと、「HDMI」出力を使用して操作しない限り、リモコンやマウスの操作が出来なくなります。分割の場合は [図 1] のように「CAM01, 02」の文字が大きく表示されたりします。また、使用しているカメラが少ない場合は、選択チャンネルやモニターによっては、[図 2] のように画面が真っ黒になってしまいます。

[図1] カメラ2台設置中/2分割の場合



[図2] カメラ1台設置中/
単画面のCH2の場合

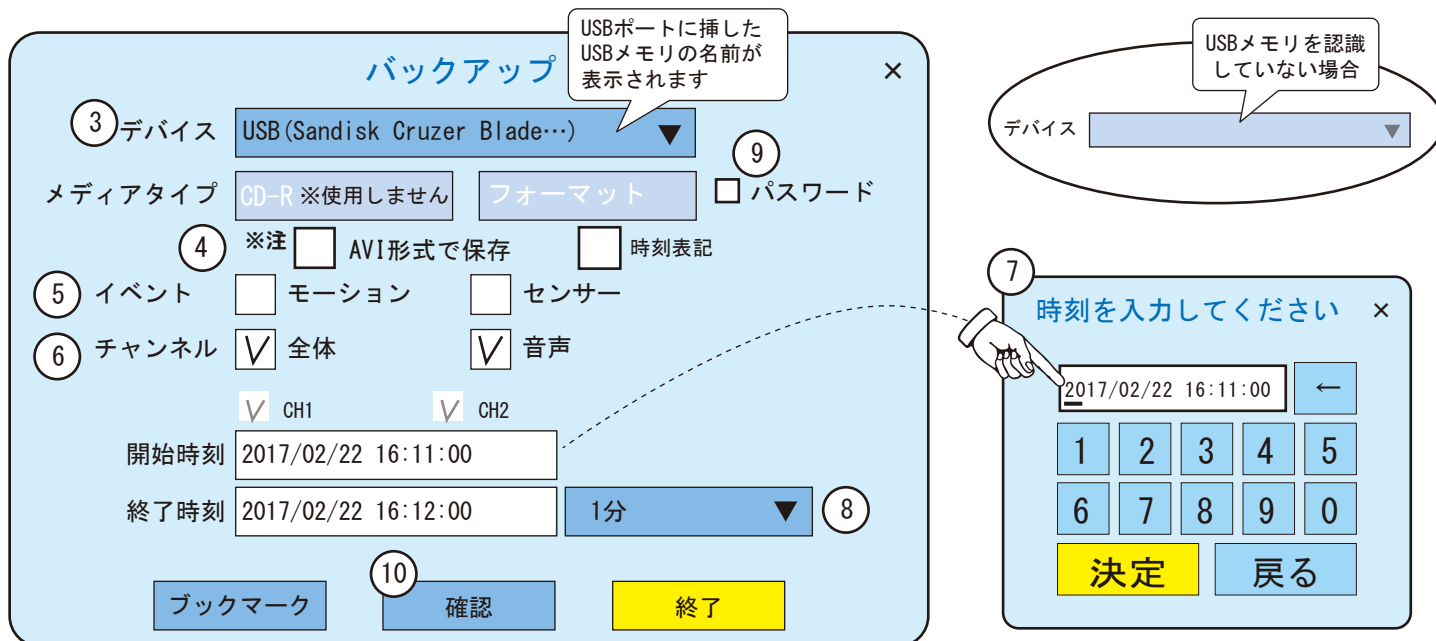


5.5. バックアップ (1)



録画されたデータを USB メモリ等に保存することができます。このページでは、USB メモリへ、バックアップする手順を説明します。

- ①バックアップ (USB メモリに保存) する前に、下記のことを行ってください。
 - ・再生をして保存したい「日時分」をメモもしくは、「ブックマーク」(5.5 バックアップ (3) 参照) をしてください。
 - ・USB メモリをご用意ください。
 - ・USB ポートに USB メモリを挿してください。
- ②リモコンの [Backup] ボタンか、メニューアイコンの「バックアップ」か、「映像検索」→「検索」→「バックアップ」を選択すると下記のバックアップダイアログボックスが表示されます。



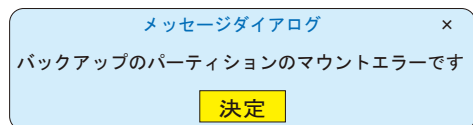
③デバイスに USB メモリの名前が表示されているかを確認します。表示されない場合は、USB メモリが認識されていないので、パソコンでフォーマットを行ってください。 ※CD-R のバックアップ機能は、本機にはありません。

④☐ AVI 形式で保存…PS 形式でバックアップされ、閲覧プログラム (Pley) が自動的に USB メモリにコピーされます。時刻も表示されます。

☒ AVI 形式で保存 ☐ 時刻表示…「時刻表記」を選択できるようになります。チャンネルは 1 つのみ選択できます。

(パスワード設定はできません。WindowsMediaPlayer でご覧になった時、パソコンによっては時刻が表示されない場合もありますので、その場合 PS 形式でのバックアップをお勧めします。)

※注 「e-SATA_HDD ご使用時」や、「SD カードを 2 枚使用してのミラー録画設定中」のみ、AVI 形式でのバックアップが可能です。



左記のエラーメッセージダイアログが表示された場合、「AVI 形式で保存」のチェックを外してください。

- ⑤イベント: 「連続 + イベント録画」設定時にイベント録画分を抽出してバックアップします。
- ⑥チャンネル: 全体もしくは各チャンネル選択をします。 音声: 要、不要を選択します。
- ⑦開始時間を仮想テンキーを使って入力してください。(リモコンの [▲/▼] ボタンで数字が上下します。リモコンの数字キーでも入力できます。リモコンの [←/→] ボタンでカーソルが左右に移動します。)
入力した時間を決定する時は、リモコンの [Enter] を押します。戻る場合は、リモコンの [Menu] を押してください。
- ⑧「終了時刻」を右側のプルダウンメニュー「1 分 ~ 60 分」よりリモコンの [Enter] を押して選択します。
60 分以上の場合は、「終了時刻」を開始時刻と同じように、仮想テンキーを使って入力してください。
- ⑨パスワード設定が必要な場合は、「パスワード」にチェックを入れます。
- ⑩バックアップを始める場合に選択します。

5.5. バックアップ (2)



USB メモリへのバックアップ方法の続きと、バックアップした映像を見るためのパスワードを設定します。

(AVI 形式では、パスワード設定ができません。)

⑧「確認」を選択すると、

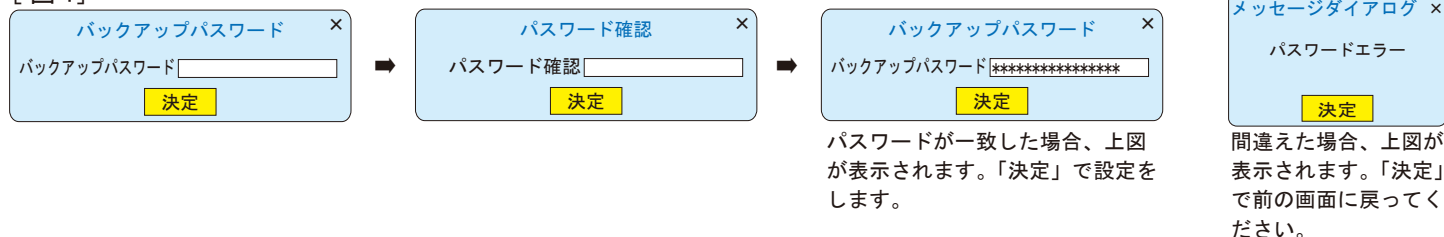
・「パスワード」にチェックが入っている場合、パスワードを聞いてきます。[図 1]

仮想キーボードやリモコンを利用して、任意の数字を入力し、同じ数字を確認用にもう一度入力し、「決定」します。

(忘れないようにメモをしてください。) ※パスワードは、16 桁まで設定できます。

パスワードと確認用の数字が一致した場合、バックアップ可能かどうかを本機が計算を始めます。[図 2]

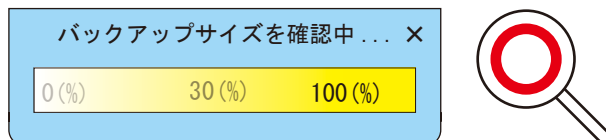
[図 1]



・「パスワード」にチェックが入っていない場合は、バックアップ可能かどうかを本機が計算を始めます。[図 2]

(外付け HDD にバックアップをとる場合等、「決定」や「確認」画面のまま、しばらく考え中になることがあります。)

[図 2]



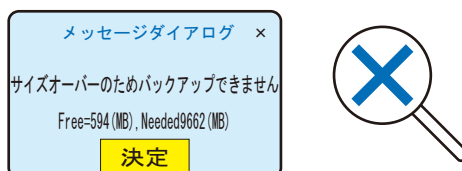
・データがない場合はメッセージ [図 3] が表示されます。もう一度再生して日時を確認してください。

[図 3]



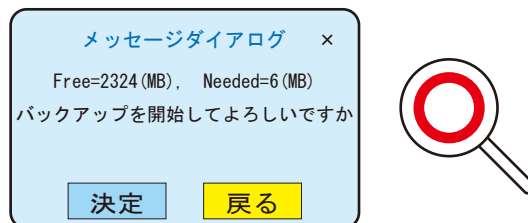
・メモリ不足の場合は [図 4] が表示されます。バックアップ時間を減らしてください。

[図 4]



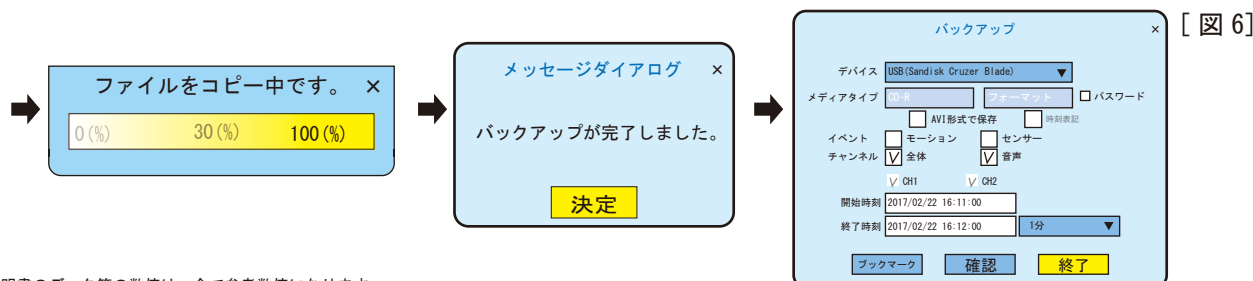
⑨バックアップ可能な場合は、[図 5] が表示されます。バックアップを開始するために「決定」を選択してください。

[図 5]



⑩ファイルのコピーを始めます。(バックアップ設定時間や映像、音声によって長時間かかる場合もあります。)

⑪バックアップダイアログボックス [図 6] が表示されましたら「終了」を選んで画面を閉じます。USB を抜いてください。



※この取扱説明書のデータ等の数値は、全て参考数値になります。

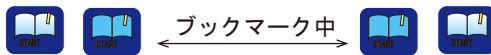
5.5. バックアップ (3)



ブックマーク機能の使い方と、USB などにバックアップした場合の、データの確認方法を説明します。

ブックマークリストの作成方法

再生中に開始映像の場所で  を押します。
終了映像の場所でもう一度  を押します。
1つのブックマークが完成しました。



※マウスのみ設定可能

＜ブックマーク機能について＞

ブックマークリストから時間設定不要でバックアップを取ることができます。

①あらかじめ再生画面よりブックマークをします。(下記「ブックマークリストの作成方法」参照)

②「映像検索」→「検索」→「ブックマーク」から、ブックマークリストを開きます。

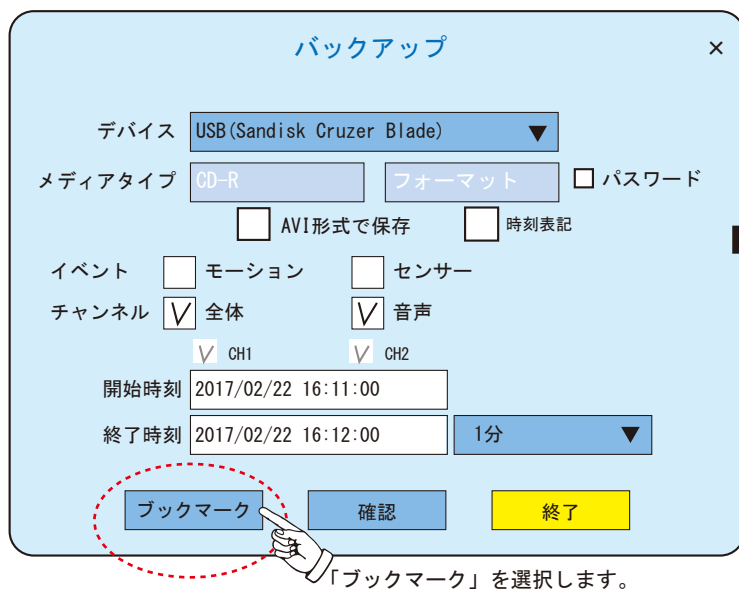
または、[図7]の「バックアップ」ダイアログボックスの「ブックマーク」を選択し、ブックマークリストを開きます。
(設定画面は違いますが、操作は同じです。このページでは「バックアップ」ダイアログボックスからの設定方法を説明します)

③[図8]よりバックアップしたいリストナンバーのバックアップアイコンを、リモコンの[Enter]ボタンで青色にします。

④「決定」をすると選択したリストより、「バックアップ」ダイアログボックスに「開始時刻」と「終了時刻」が、自動で書き込まれます。(チャンネル選択などは、設定が必要です。)

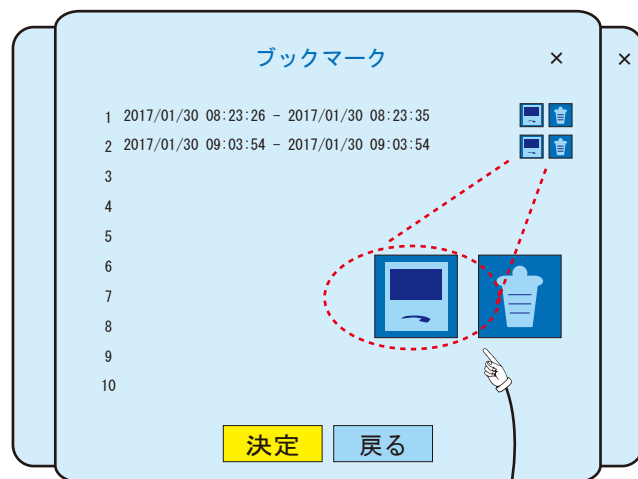
⑤前頁の⑦～⑪を行ってください。

[図7]



「ブックマーク」を選択します。

[図8]



青色→水色にします。



ブックマークを選択し、バックアップ画面に開始時刻と終了時刻を表示します。



不要なブックマークを選択し、削除します。

5.2.1.4. ブックマーク参照

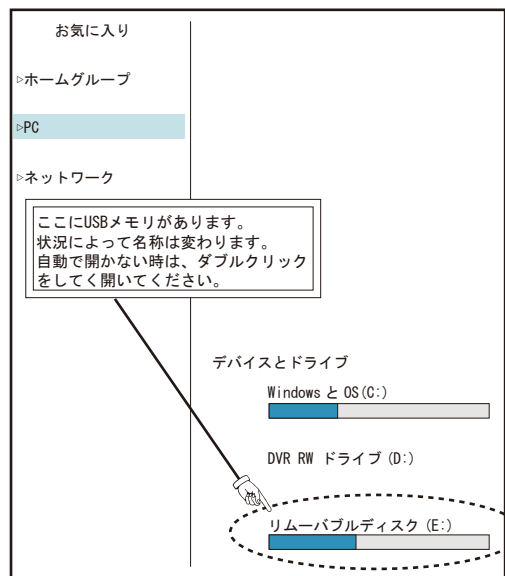
5.5. バックアップ (4)

※Windows パソコンのみご覧いただけます。



SD カードに録画したデータや、USBメモリに保存したバックアップデータを、専用ソフトを使ったパソコンでの再生方法を説明します。(その1)

Windows8.1の場合



- ① お手持ちのパソコンのUSB ポートに、本機から取り出したバックアップデータ入のUSB メモリを挿入し、USB メモリを開きます。
(自動で開かなく、USB メモリのデータの場所がわからない場合は、パソコンご購入店などにご相談ください。)

USB メモリを開くと  **player** もしくは、



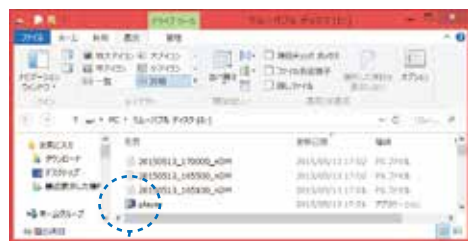
player

があります。

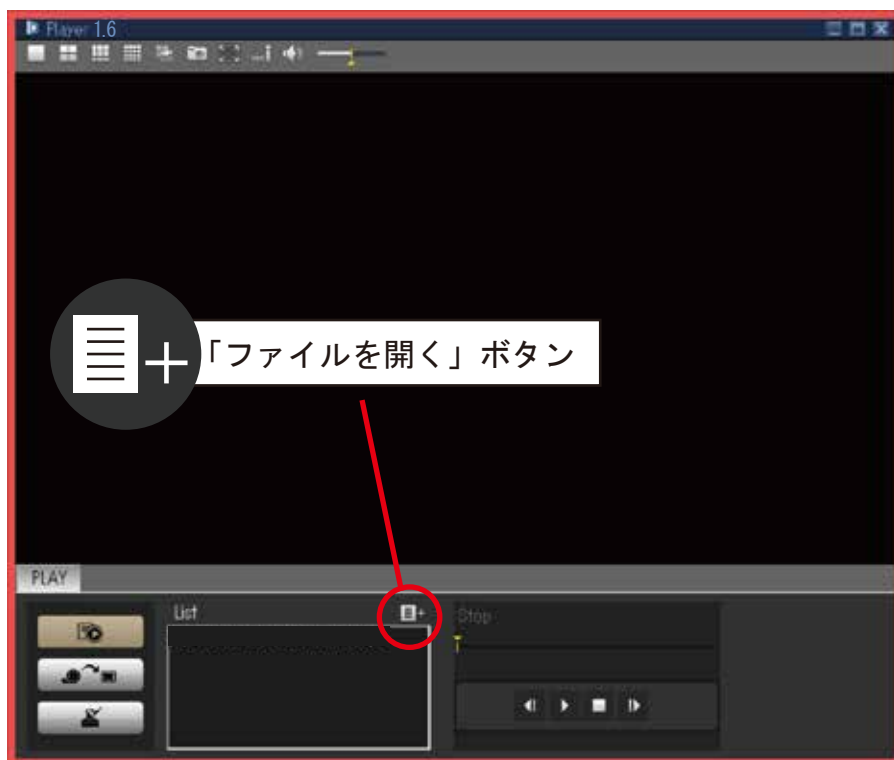
このアイコンをダブルクリックで開いてください。

※外付け HDD でも同様に再生できます。

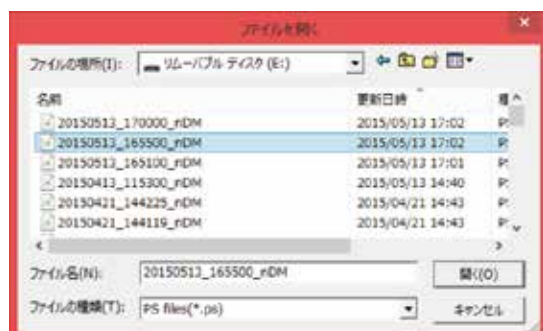
- ② player の画面がパソコン上に表示されます。
「ファイルを開く」ボタンをクリックします。



下図のようなファイルを開くが表示されず、「Select File」が表示された場合は、録画ファイルを選択して「追加」をクリックしてください。もしくは、「従来の方法」をクリックして、「ファイルを開く」から選択してください。



- ③ 左図の「ファイルを開く」という画面が表示されます。
※バックアップのデータ量や時間によって、表示されるファイル数は異なります。(ファイルが1つの場合もあります。)
ご覧になりたいファイルをダブルクリックします。



20170221_144119_nFM

ファイル名について

(2017年2月21日)
バックアップの開始
年月日を表しています

(14時41分19秒)
バックアップの開始
時分秒を表しています

※OS やバージョンによって表記に違いがあります。

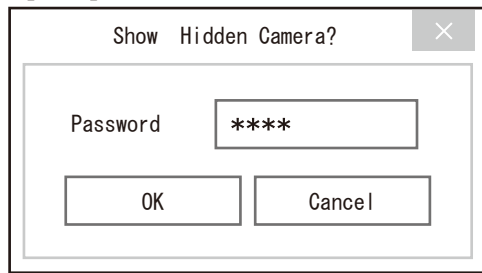
5.5. バックアップ (5)

※Windows パソコンのみご覧いただけます。

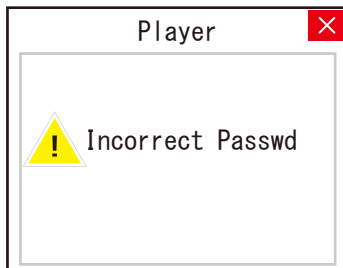


SD カードに録画したデータや、USBメモリに保存したバックアップデータを、専用ソフトを使ったパソコンでの再生方法を説明します。(その2)

[図 1]



※パスワードを間違えた場合、下図の画面が表示されます。正しい数値を入力してください。



④ ファイルを開くと [List] の欄に選択したファイル名が表示されます。

⑤ 再生ボタンをクリックしてください。

バックアップ画面でパスワード設定をした場合、ここでパスワードの確認をしてきます。[図 1]

⑥ パスワードが一致した場合、バックアップデータの画像が再生されます。パスワードを設定していない場合、再生ボタンを押しただけで、バックアップデータの画像が再生されます。



この × で閉じます。

映像の日時です。

⑥

カメラ1の映像

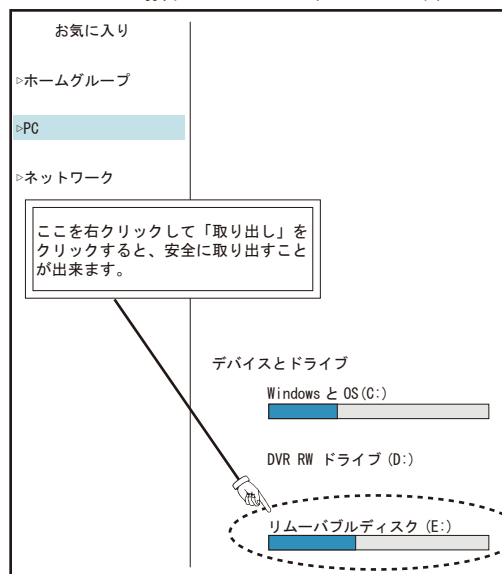
画面をダブルクリックすると単画面になります。またダブルクリックをすると分割画面になります。

④ ファイル名
(年月日_時分秒)

⑤ 「再生」 ボタン

Windows8.1の場合

(※USBメモリ)



※OS のバージョンや USB メモリによって表記に違いがあります。

⑦ 他のファイルをご覧になるときは、③に戻って選択してください。

⑧ 終了する時は、右上の [×] をクリックして閉じてください。

※USB メモリを抜くときは”安全に取り出せます”のメッセージを確認してから抜いてください。

5.6. ログ表示



どのようなイベントが発生したのかを一覧で確認することができます。

- ①リモコンの [Log] ボタンを押すか、メニューの「ログ表示」を選択します。
- ②イベントタイプを「全体」もしくは、「システム / 録画 / プロセス / ビデオロス / HDD / データベース / ネットワーク / 使用者ログ」より選択（複数選択可）します。
- ③いつから、いつまでの分を調べるのかを、「開始時刻」と「終了時刻」の設定を仮想キーを使って入力します。
- ④「検索」を選択し決定すると、イベントが発生している場合のみ「イベントリスト」が表示されます。

※「全体」のチェックを外すと8種類より希望の項目が選択可能になります。

ログビュー ×

イベントタイプ ☒ 全体

☒ システム ☒ HDD

☒ 録画 ☒ データベース

☒ プロセス ☒ ネットワーク

☒ ビデオロス ☒ 使用者ログ

開始時刻

終了時刻

検索をしてもイベントが発生していない場合

メッセージダイアログ ×

該当するイベントがありません。

イベントリスト ×

番号	日付	時間	イベント
0	2015/06/29	17:44:58	ADMIN : RECORD SCHEDULE CHANGE
1	2015/06/29	17:46:38	MANUAL REC start
3	2015/06/29	17:46:39	ADMIN : MANUAL REC START
4	2015/06/29	17:47:56	ADMIN : MANUAL REC STOP
5	2015/06/30	10:09:27	===== SYSTEM POWER ON =====
6	2015/08/31	16:15:28	ADMIN : AUDIO OUT CHANGE
7	2015/08/31	16:20:32	ADMIN : LOGOUT
8	2015/08/31	16:23:41	ADMIN : LOGIN
9	2015/08/31	16:25:32	ADMIN : LOGOUT

リモコンの場合

メッセージダイアログ ×

ADMIN : LOGOUT

黄色のカーソルの上でリモコンの[Enter]を押すと、上図が表示されイベント内容が確認できます。「×」で閉じて、「決定」で閉じて同じです。

「前へ」：「1ページ前へ」

「次へ」：「次のページへ」

「最初へ」：「最初のイベントへ」

「最後へ」：「最後のイベントへ」

「複写」：「リストのバックアップ」

<ログの情報のバックアップを取る場合>

- ①「複写」を選択します。[図1]の「ログバックアップ」が表示されます。
- ② USBが挿入されていれば「デバイス」にドライバ一名が表示され、挿入されていない場合は、「デバイスがありません。」と表示されます。
- ③「決定」でバックアップを始めます。
- ④ [図2]の「Backup Success!!」が表示されれば、バックアップ成功です。「決定」で閉じてください。

ログバックアップ ×

デバイス

ファイル名

[図1]

※ファイル名は仮想キーボードが出て変更可能です。

※ログリストはテキストファイル(.txt)でUSBに保存されパソコンで見ることが可能です。全リストが保存されます。

メッセージダイアログ ×

Backup Success!!

[図2]

5.7. 録画



手動録画をします。

リモコンの [REC/Stop] ボタンか、メニューアイコンの「録画」を選択します。

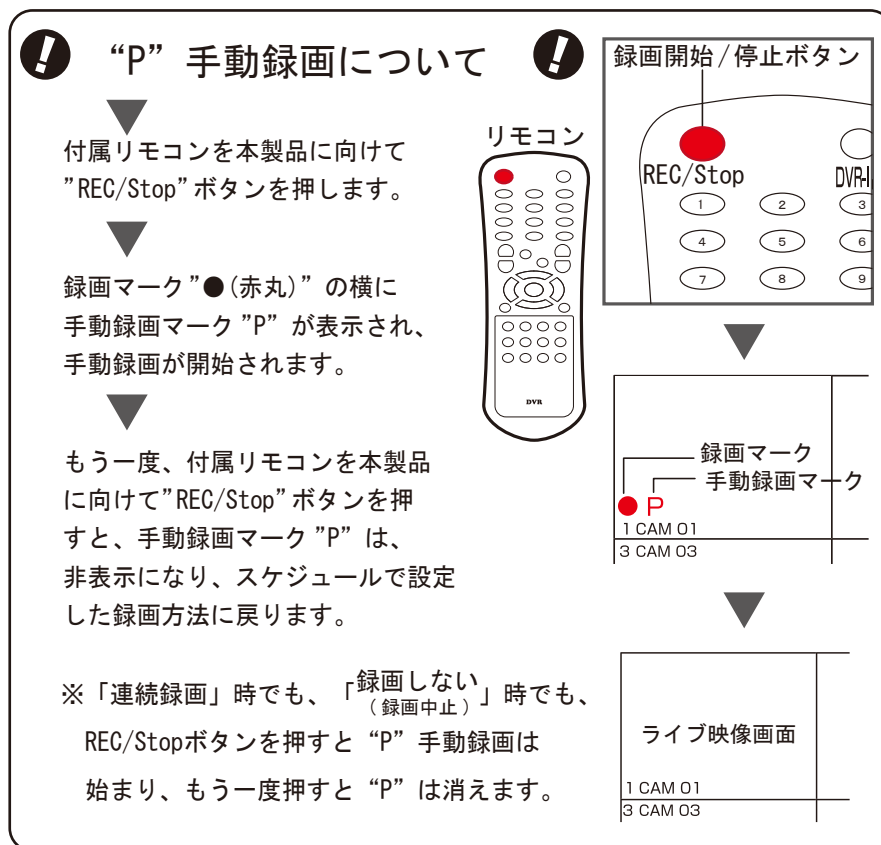
※スケジュール設定の内容によっては、この機能は使用できません。

画面上に「● P」が表示されます。もう一度押すと消えます。

※連続録画に設定している場合は、すでに「●」が表示され、押す度に「P」が付いたり消えたりします。

※「基本設定」→「録画」→「その他」にある「マニュアル録画」を「オフ」にすると、この機能は無効になり、

リモコンのボタンを押しても手動録画はされません。(5.1.3.3. その他参照)



5.8. OSD 表示切替



手動録画をします。

リモコンの [OSD] ボタンか、メニューアイコンの「OSD 表示切替」を選択します。

メニューの「基本設定」→「画面設定」→「OSD 表示」で設定した OSD の項目を、モニター上で「表示」≠「非表示」します。

5.9. ログアウト



ログアウトします。

(ログアウトしない設定中の場合も、ログアウトします。)

メニューアイコンの「ログアウト」を選択します。

ログアウト状態では、本機は設定変更の操作などができません。再度ログインするためには、リモコンを押すか、マウスをクリックしてください。パスワードを入力しログインします。

※メニュー「基本設定」→「システム」→「使用者」の、画面下方にあるモニターの設定が「オン」になっている場合、本機がログアウトした時、全てのチャンネルの画面が黒くなりますが故障ではありません。(ログインでもとに戻ります。)

大切なデータを守るためにパスワードの設定をおすすめします

対象機種：NS-SD6012AHR / NS-SD6012BOX II

基本設定

デバイス管理	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶HDD フォーマット HDD スマート	E-SATA	なし	フォーマット	内容確認				
	SD-CARD1	29 (GB) (STORAGE)	フォーマット	内容確認				
	SD-CARD2	29 (GB) (STORAGE)	フォーマット	内容確認				
	ミラー録画	オフ						
	① パスワード				決定	戻る		

①パスワードを選択 (ENTER) します。

②バックアップパスワード設定の画面に変わります。

② バックアップパスワード

バックアップパスワード

決定

③カーソルをバックアップパスワードに移動し選択 (ENTER) します。

④テキスト入力画面から、任意のパスワードを入力し、「決定」を選択 (ENTER) します。

(※パスワードは忘れないようにしてください。)

⑤パスワード確認画面から、もう一度④で設定したパスワードを入力し、「決定」を選択 (ENTER) します。

⑥決定を選択 (ENTER) します。

バックアップパスワード

バックアップパスワード *****

⑥ 決定

※一致しない場合や使用できない記号を使用した場合は、パスワードエラーが出ます。

「決定」を選択 (ENTER) して③からやり直してください。

※注※

一度パスワードを設定すると、パスワード無しでは SD カードの映像を確認する事が出来なくなります。

パスワードは忘れないようにご注意ください。